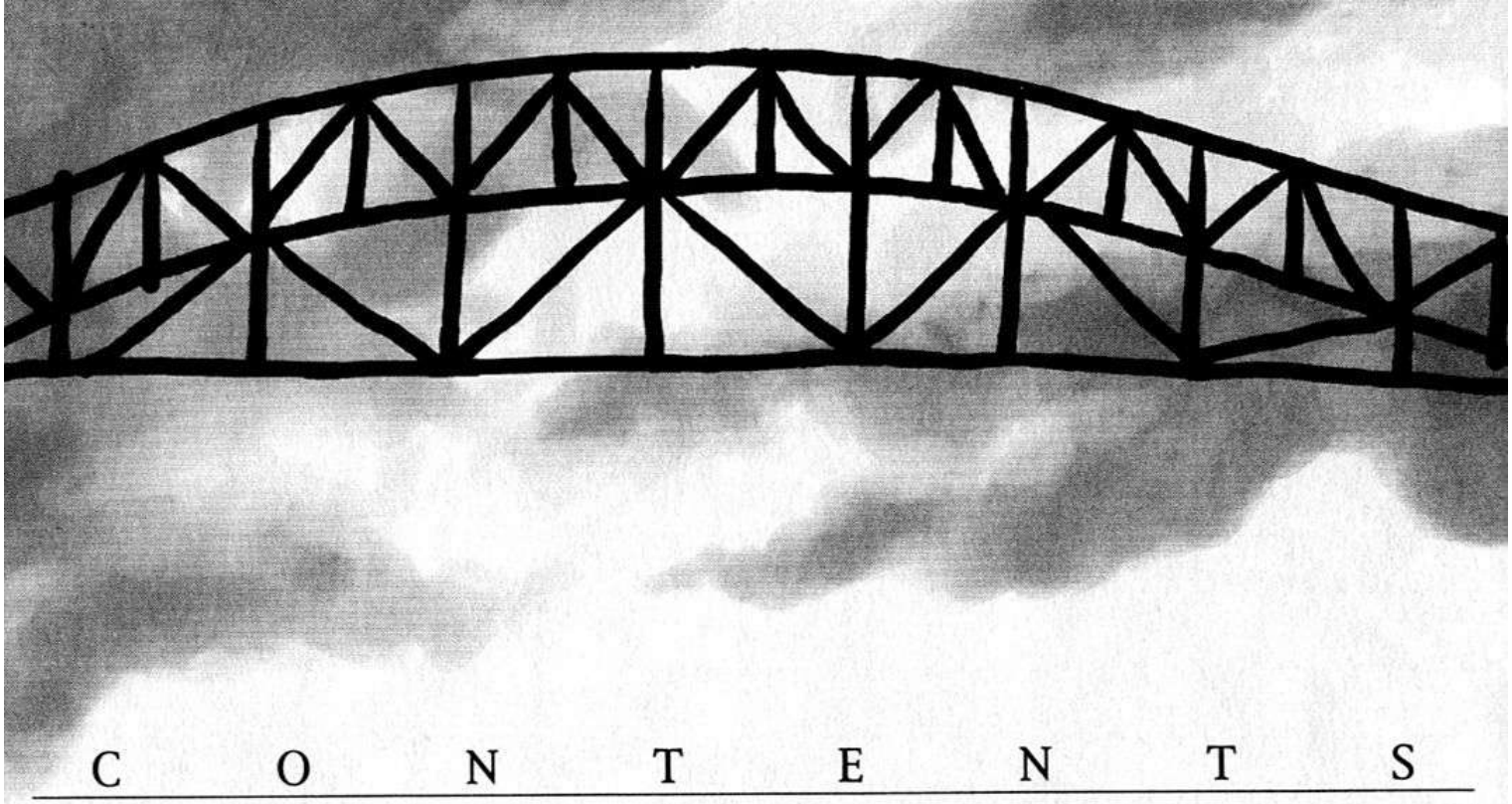
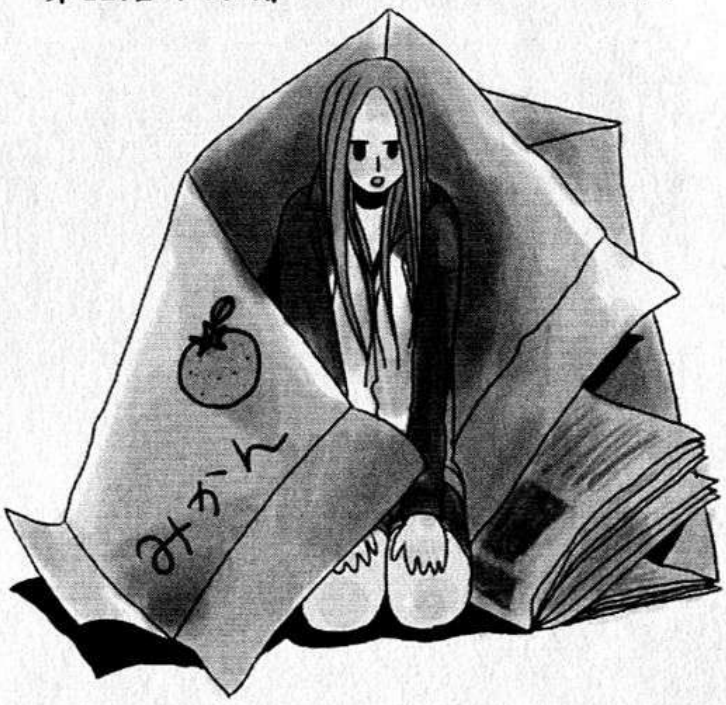
荒川アンダーザブリッジ1
ARAKAWA
UNDER
THE BRIDGE
中村
Hikaru Nakamura
光



C O N T E N T S

第1話✝借りを作れない男……3
第2話✝大きな星の橋の下……19
第3話✝ポジティブシンキング……29
第4話✝グリーン グリーン……39
第5話✝中身……45
第6話✝真実……51
第7話✝橋の下のリク……57
第8話✝安息の場所……63
第9話✝GO……73
第10話✝新生活……79
第11話✝共に過ごす時……87
第12話✝湯上がり……95
第13話✝うに……101
第14話✝リクの思い出……107
第15話✝歓迎会……111
第16話✝変身……121
第17話✝バトルシスター……127
第18話✝ミサ……133
第19話✝イエスの教え……135
第20話✝真冬のミステリー……143
第21話✝解決……151
第22話✝雪空のニノ……159
第23話✝愛ゆえに……167
第X話✝距離……177

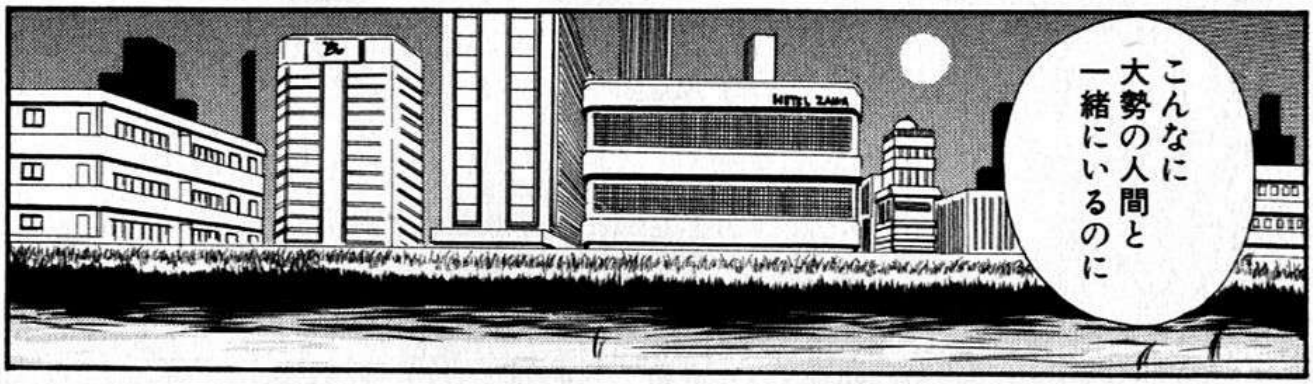


恋愛特集

1 彼がステキなので、女の子が放っておかない気がして不安 (26歳 保険業務)

男が男になってもええんか?!

ミーコ



第1話 借りを作れない男

ARAKAWA UNDER THE BRIDGE
荒川アンダーザブリッジ

俺は
市ノ宮行

あの世界
トップ企業で
ある

市ノ宮
カンパニーの
御曹司…

つまりは

生まれながらの

勝ち組と
いうやつだ

今はT大に
ストレートで
合格し

学費から
マンション代
まで

全て親に頼らず
自分で稼いで
生きている

これは会社を
継ぐための
第一訓練と
いって

理由は
市ノ宮家の
家訓が語っている

他人に借りを作るべからず

そして
ネクタイも
それを語る

市ノ宮家長男が
代々締め続ける
家宝のネクタイ
だ

とにかく俺は
今までそれを
守って生きて
きた…

誇りだ

そしてこれからも
俺は誰にも
借りを作らず
生きていく…

そう　たとえ

…こんな時でもだ

最近の子供は
本当にエキセン
トリックだ…

嵐のごとく
突然に俺の
ズボンを集団で
奪い

あそこに
ひっかけて
去っていった…

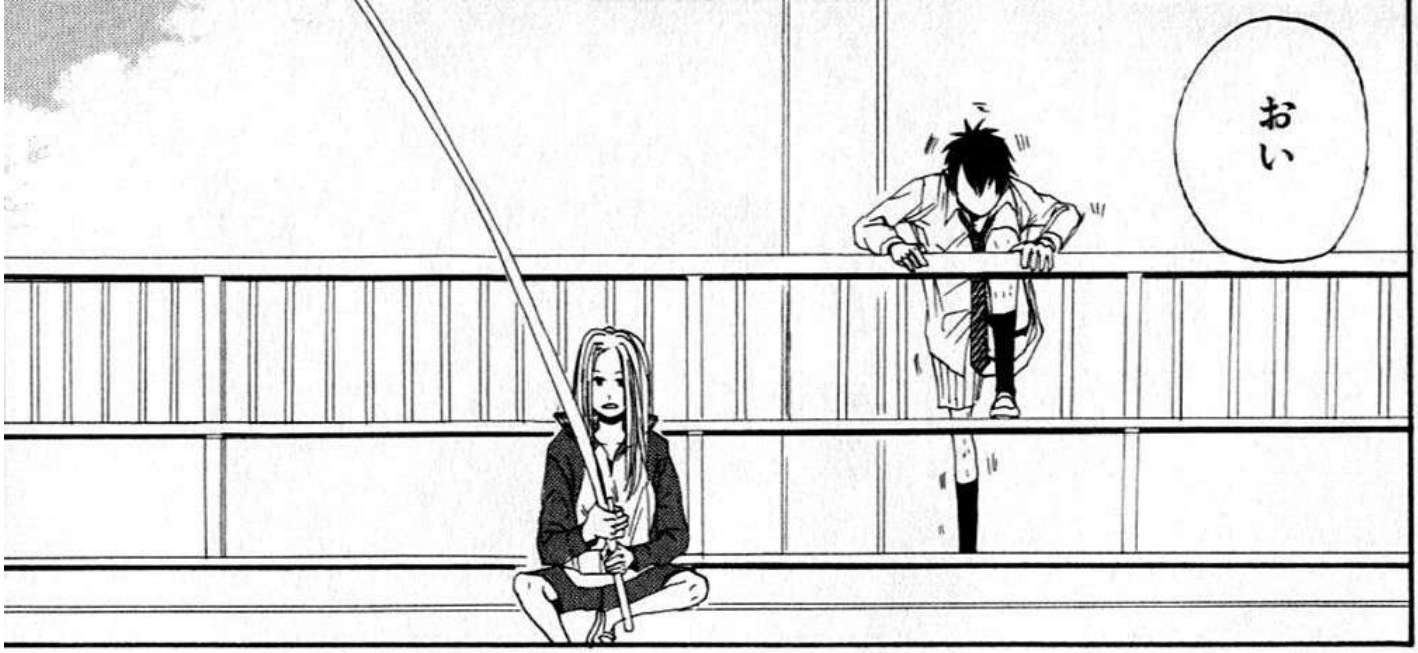
おっと！
悔しくなんか
ないさ！

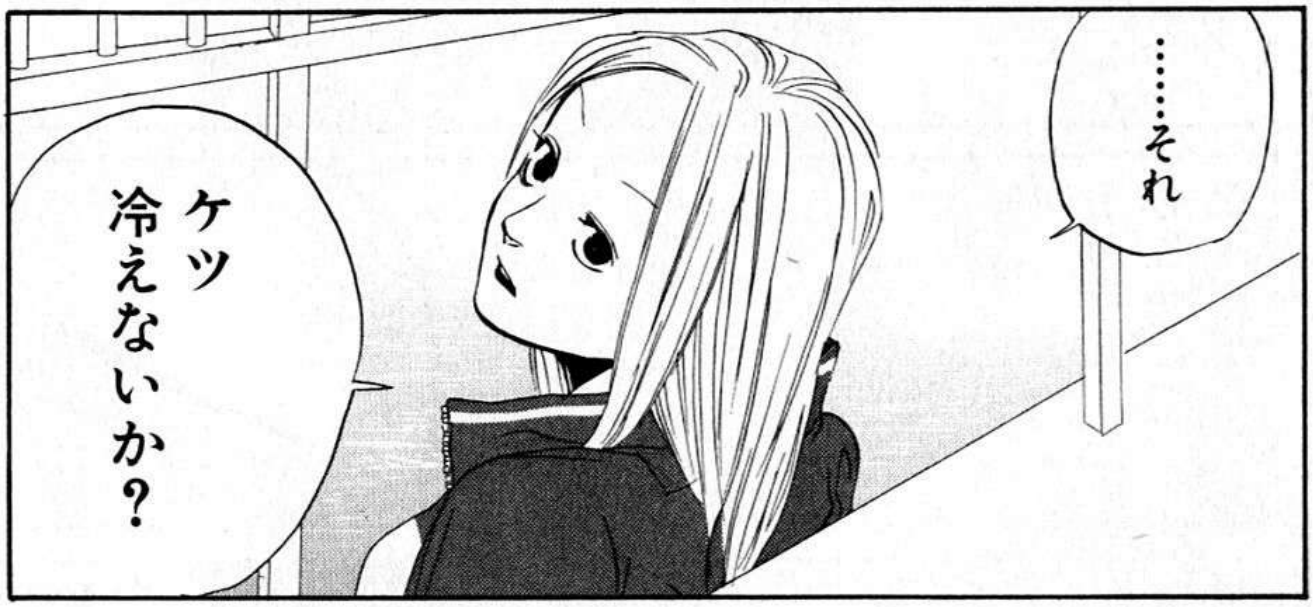
むしろやつらは
『怒らなかった俺』に
借りを作った事に
なるんだからな!!

幸いこの時間
ここは人通りが
少ない

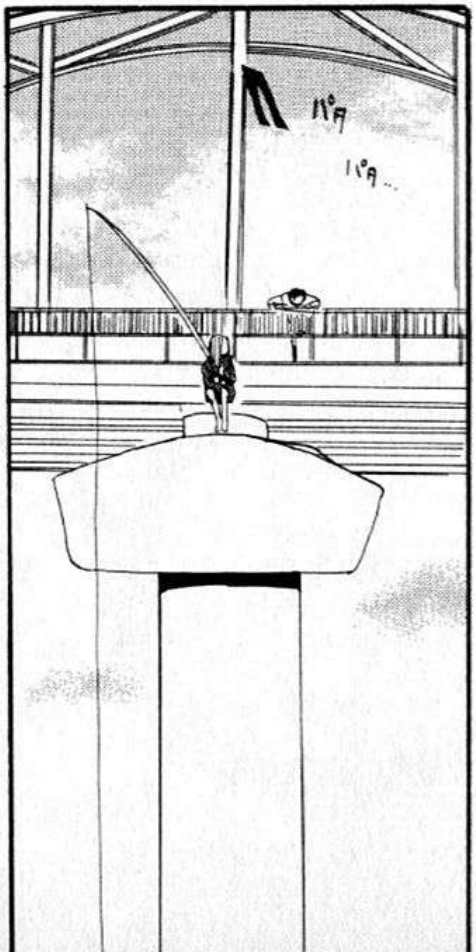
よいしょっと
…

誰もいなければ
パンツの一枚や
二枚披露したって…


おい


……それ
ケツ
冷えないか？

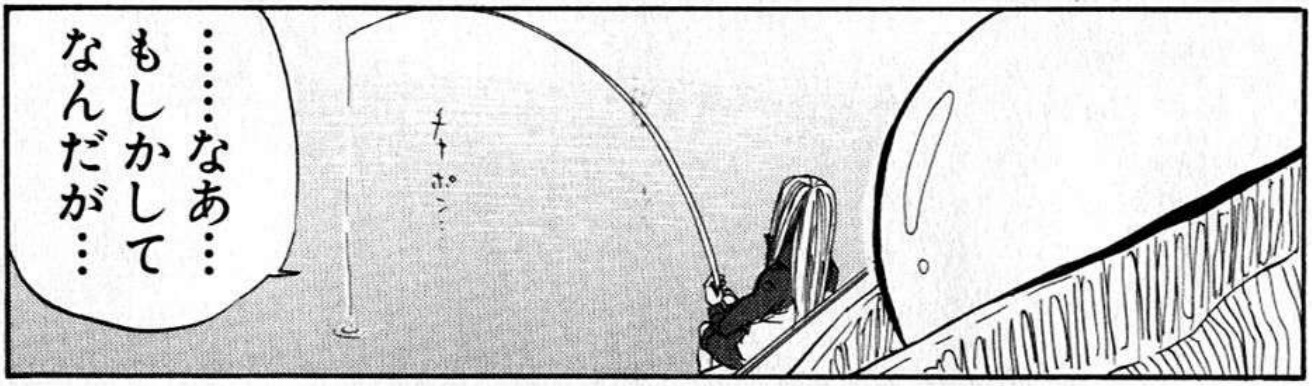
いた…
……いえ…


パタ
パタ…

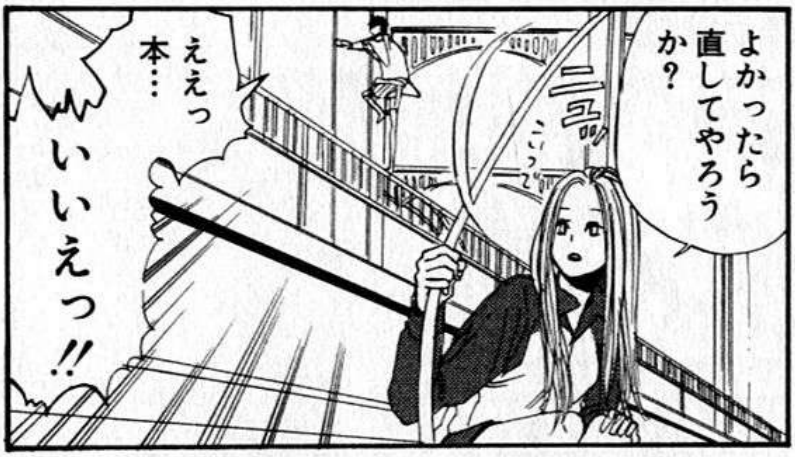
俺暑がりなので…
落ちつけ…
ならいい

一刻も早く回収する事だ…!!
この女が勘違いしてキャーとか言ったら

終わ…
プ


……なあ…
もしかして
なんだが…
チャポン…

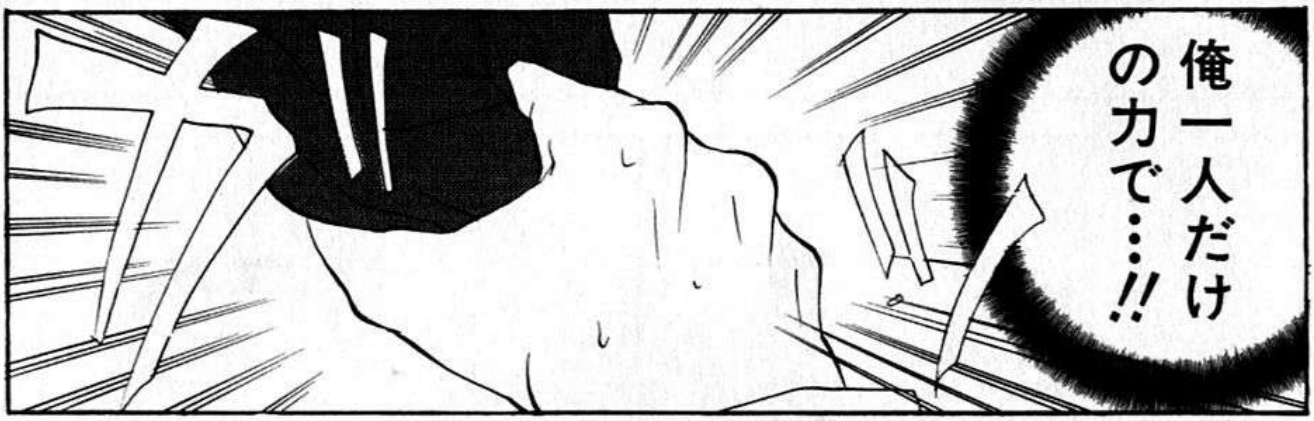
あと3cm程で
公然わいせつ物
陳列罪になるん
じゃないか…？
いやぁまさか
気のせいですよ


よかったら
直してやろう
か？
ええっ
本…
いいえっ!!

結構です
何とかなり
ます…
こんな所で…
こんな借りを
作ってたまるか!!

右足を伸ばした際生じる力の図解
目標
支点
パンツにかかる力
もう少し…
もう少しなんだ
もう少しでケツも出るが手も届く!!
異議有り!!
たとえ裁判沙汰になったって…
見たくなければ目を背ければいい話です!!
ついでにガキ共も告訴してやる!!
いける!!

他人に借りを作るべからず……!!
カンパニーを継ぐために


俺一人だけの力で…!!

あ
なあ
それ以上
行くと…

もういいんです
放っといて
下さい!!
俺は誰にも
借りを作る訳には
いかないんだ!!

そういう風に…
育てられて
きたんです…
1歳の時から――…

身の回りの事は
自分でやるようにと
教育され
3歳になる
頃には――…
行(こう)
ちょっと
来なさい

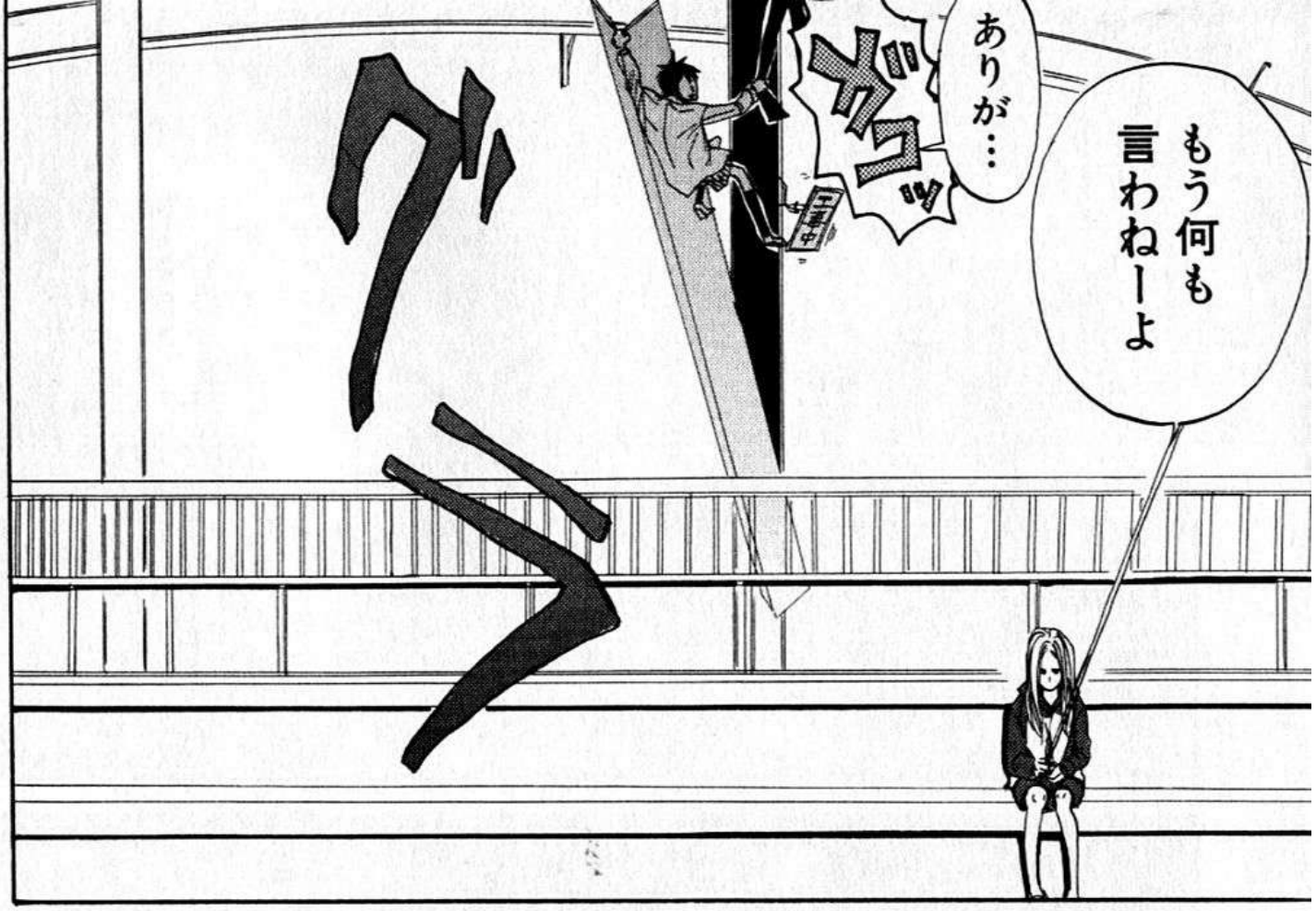
1歳の頃の
借り…
今 父さんに
返しておき
なさい…

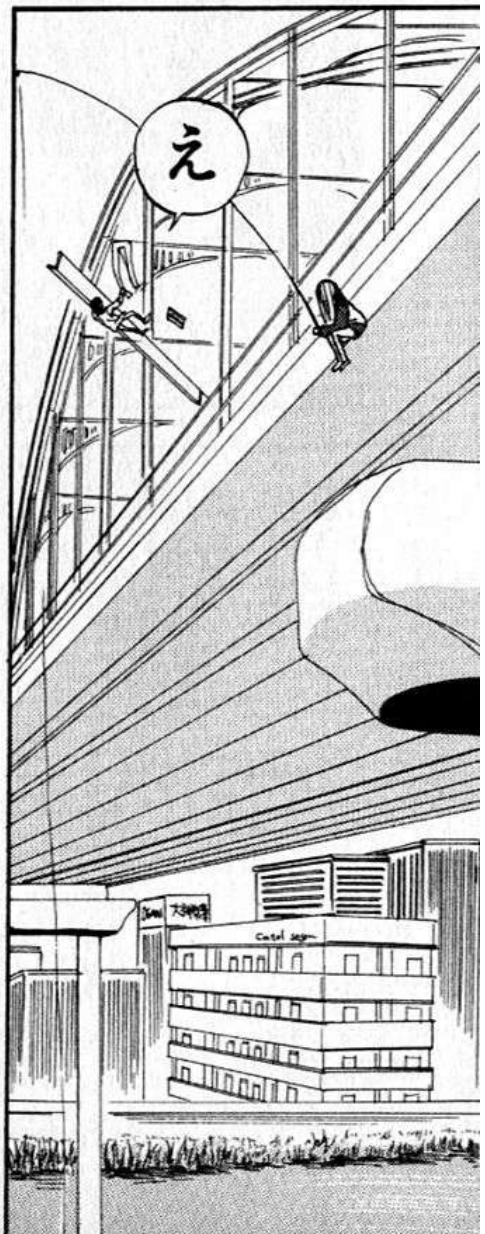
さあ
早くしないと
玩具(おもちゃ)を口に
入れて遊ぶぞ
泣くぞ
ギコ

ゲップを
させるのが
大変だった…
そういう
ものか…

こー君
ケシゴム…
あっ
小学校高学年になる頃には
俺も跡継ぎとしての自覚が出てきて――…
いちのみや こう

自分の事は…
自分で管理できますから…
すいません
でした…
ふふ…
懐かしい話をしてしまった…
とにかくこれで分かって頂けたでしょうか…？
ああ…
そこまで言うなら…


もう何も
言わねーよ
ありが…
ガコッ
グ


え

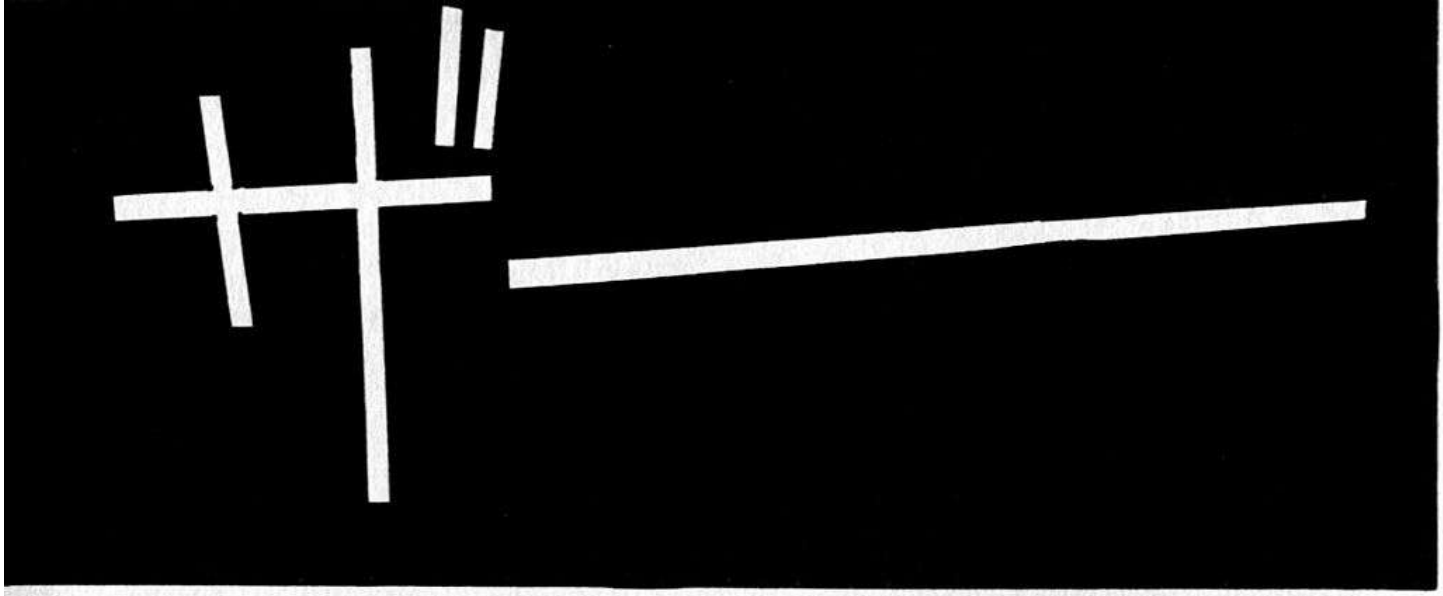
な

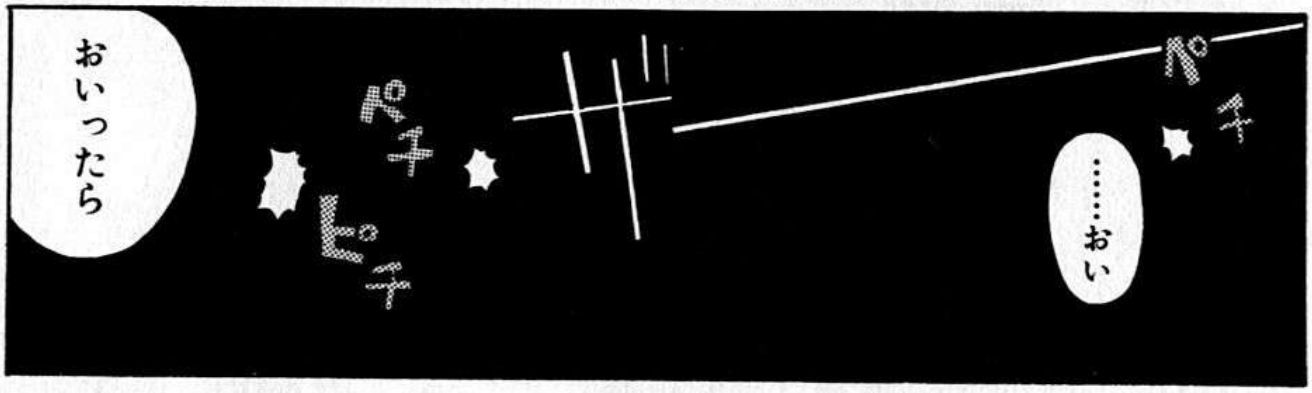
がんばれ

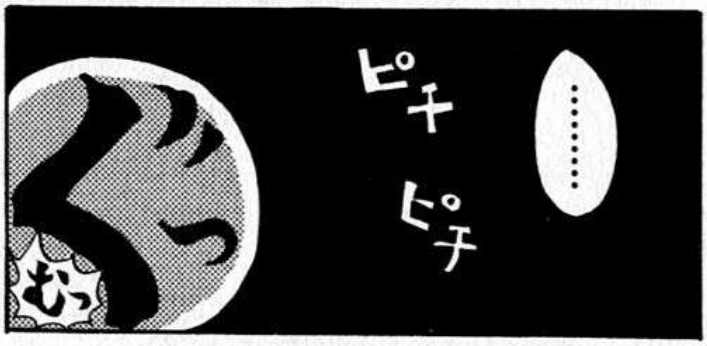
ギャ――――ッ

俺とした事が…!!
一緒に落ちた鉄柱が重石(おもし)に……
どけなきゃ
一人で…
そんなのムリだ!!
死ぬのか!?
俺がこんな所で!?
嫌だ

誰か…!!
キュッ
死ぬ…


ギ


ペチ
……おい
ペチ
ピチ
おいったら


……
ピチ
ピチ
ぐっ
むっ

生ぐさ――
!?
ピチ
ピチ
お

生きてたな
わー何で鮮魚が口にー!?
悪い

先謝っとくけど…
はっ!?

借り
作らしちゃったぜ
な
何―――ッ!!!
俺が生まれて初めて他人に作った借りは
大丈夫か
『命の恩人』というヘビーウェイトなものでした

第2話 大きな星の橋の下

こんな
女の子に
命を救われ
てしまった
んだ!!
食うか?
ヒナ
ヒナ

さっき潜った時
獲ったんだけど…
いいです!!
さっきのでもう胸が一杯ですから!!
ヒナ
ヒナ

チッ…
パシャッ
クソ…ッ
どうする!?
命の恩人っていうのはつまり……
これから先 俺が

ケーキを食って
うまいと感じ
ても
ふわふわ!
この女のおかげ
カンパニーを
継いで
社長イスに
座っても
ふわふわ!
この女のおかげ
俺のこれからの
人生全部
この女の
おかげ
重い!!
重いぞ
命の恩人ー!!!
一体どうすれば
返せる恩なんだ!?
そういや
お前…
濡れてるな
え
待ってろ
家からタオル
もってくる
やめてください
そんな
わざわざ

家まで…!!
ゴソ
ゴソ

……
家…?

あ
そーだった
そーだった
…

タオルは床に敷いちゃったんだ…
……床使うか?
いいえ…
……そうか…

貧しいんだな…
大変じゃないか…女の子が一人こんな所で…
これは正に

借りを返すチャンス…

いや～大変ですよねこういう家は…

ん？

立地的にも湿気とか騒音がひどそうですし…

そうか？

あっそういえば俺先日ちょーっと株で黒出しまして…

※執筆中

売りだな

8億程自由に使えるんですよね…

よろしかったらあなたの為に家を

プレゼントさせて頂けないでしょうか……

終わった…!!!

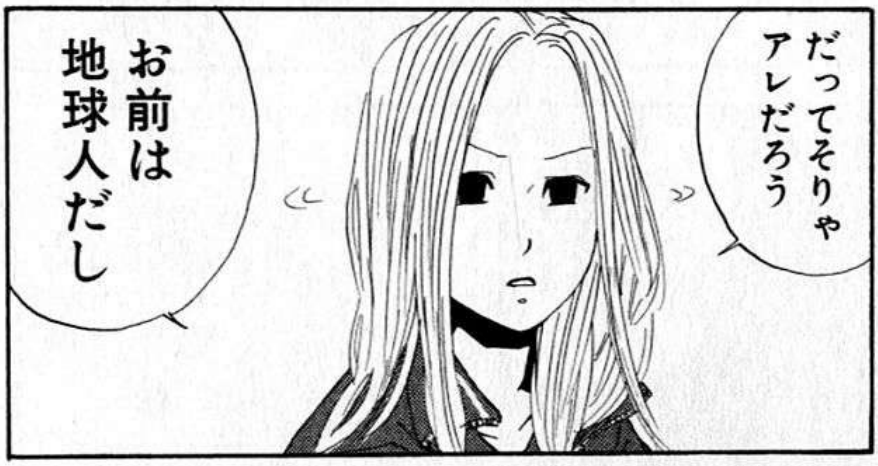
のどから手が出る程欲しい物のはずだ…

これで俺の借りは…!!

いらない

……え…

だ…
だって寒いでしょ!? こんな…
寒くない
いや寒いっスよ 現に俺…
せめて服とか
ああ


だってそりゃアレだろう
お前は地球人だし

俺は金星人だし…

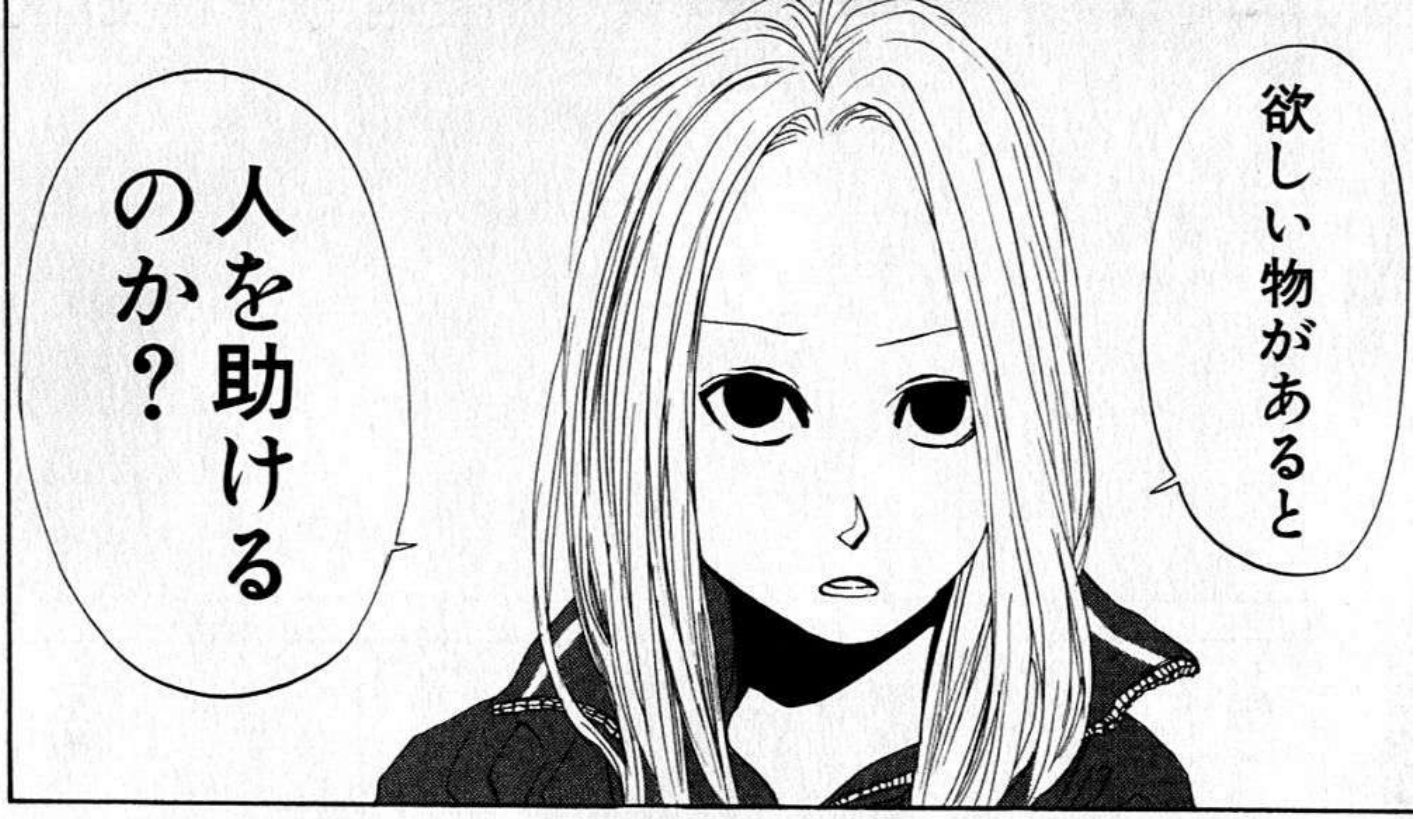
食事は？
川で獲る

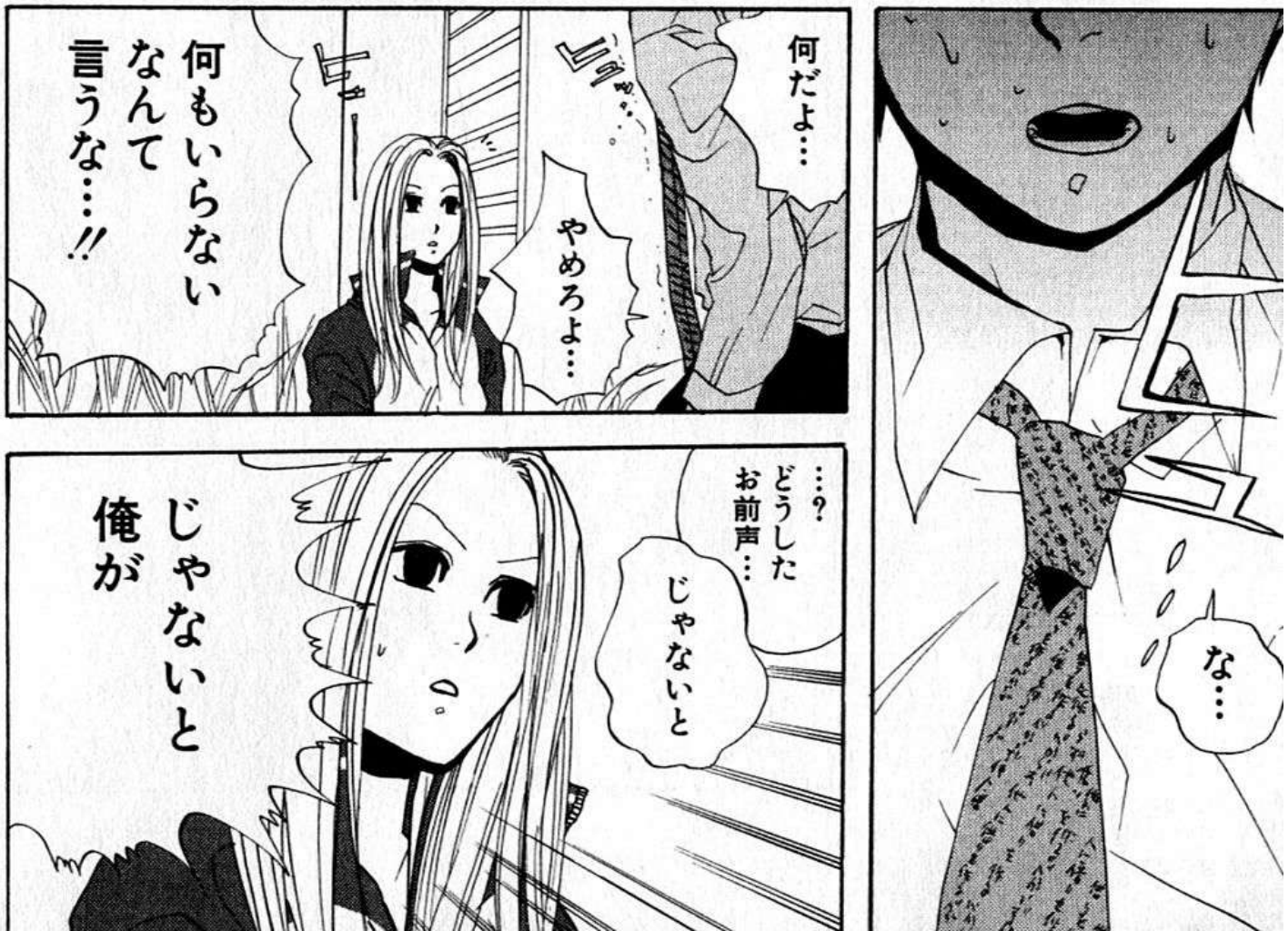
金星人だからな…
アタタタタ
ウアーーイタタタ――デンパさんだったーーー!!!

何って
お礼ですよ助けてもらった……
この星では…

何言ってんのお前…？

どうする……!?
デンパさんなら本気でいらんと言ってるぞコレは…!!
じゃ じゃあ
何か困ってる事はないですか!?
何でもホント…
……おい…


欲しい物があると
人を助けるのか？


何だよ…
やめろよ…
何もいらないなんて言うな…!!
な…
…？どうしたお前声…
じゃないと
じゃないと俺が

喘息(ぜんそく)に。
ヒュー
ヒュー

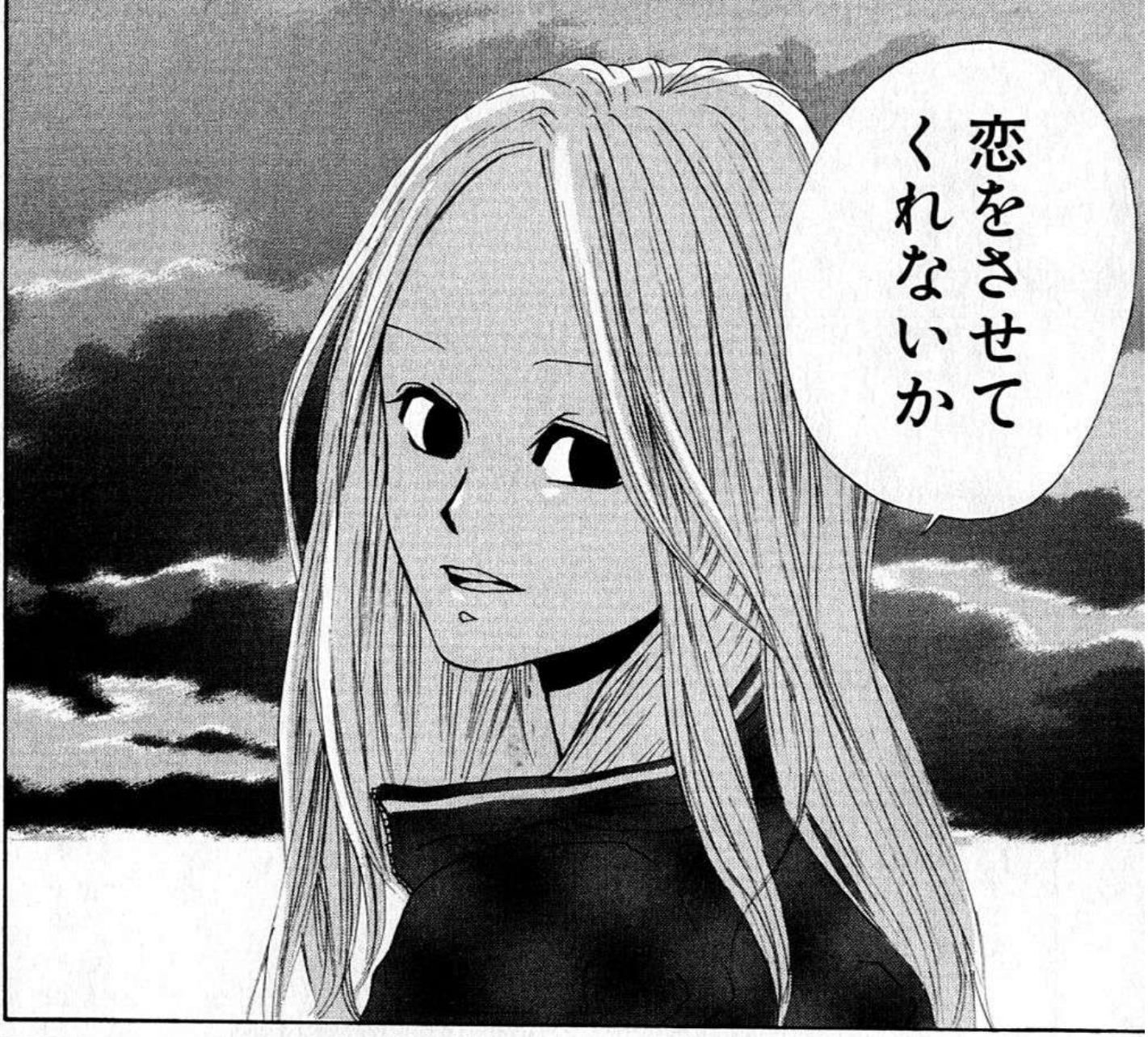
ストレス性のもので…
ヒュー
ヒュー
ヒュー
市ノ宮家の持病なんだ……

助けさせろよ……
助けると思って!!
頼むよコラァ!!
もっと楽に生きろよ…

頼…
うっ!!
……

あ

一つない事もないぞ
ほっ
私に

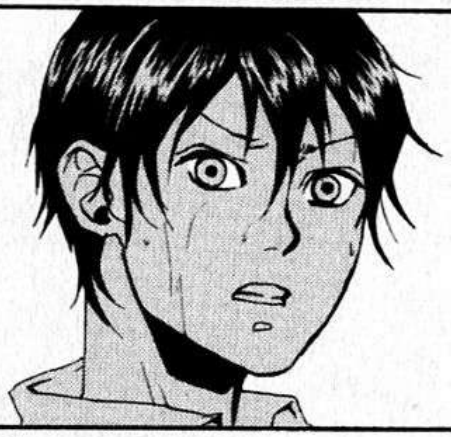

恋をさせて
くれないか

はっ
大きな
星の
橋の上

はあ!?
ここから
な!?
…治らねぇじゃねーか…
僕らの
恋が
始まる

川でおぼれる
俺を助けた
彼女は

恩返しを
したいという俺に
そう提案した



『他人に借りを
作るべからず』

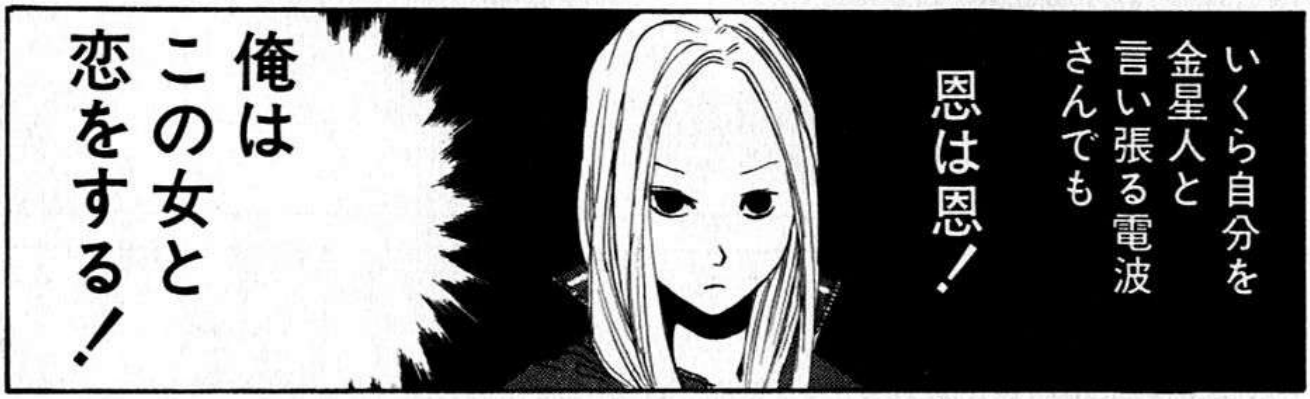
市ノ宮財閥の
家訓は絶対
だ

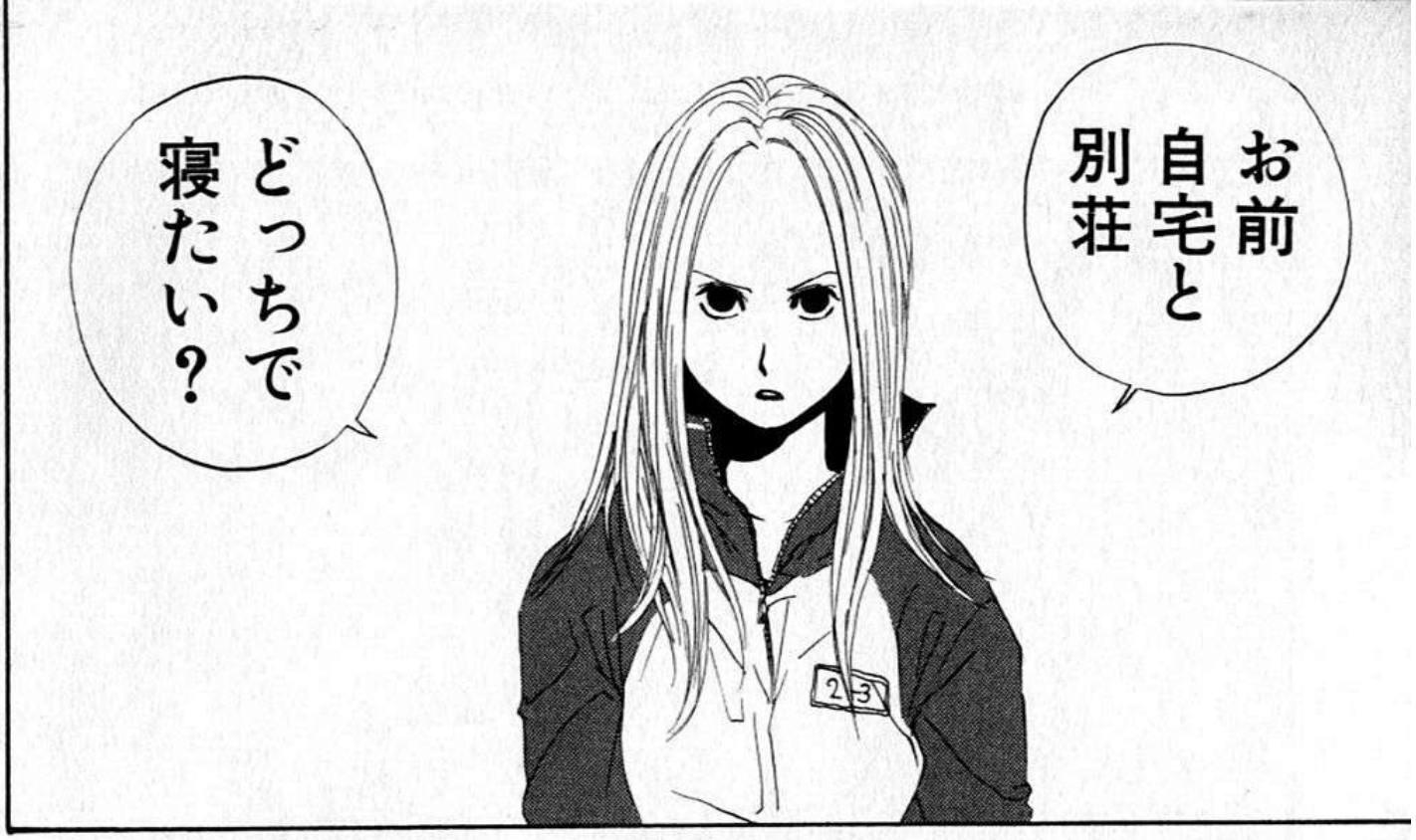
市ノ宮カンパニー
次期社長として

命の恩人が
それを望む
なら

はい
俺は命に代えても
それを叶える義務がある
ARAKAWA UNDER THE BRIDGE
荒川アンダーザブリッジ

第3話 ポジティブシンキング



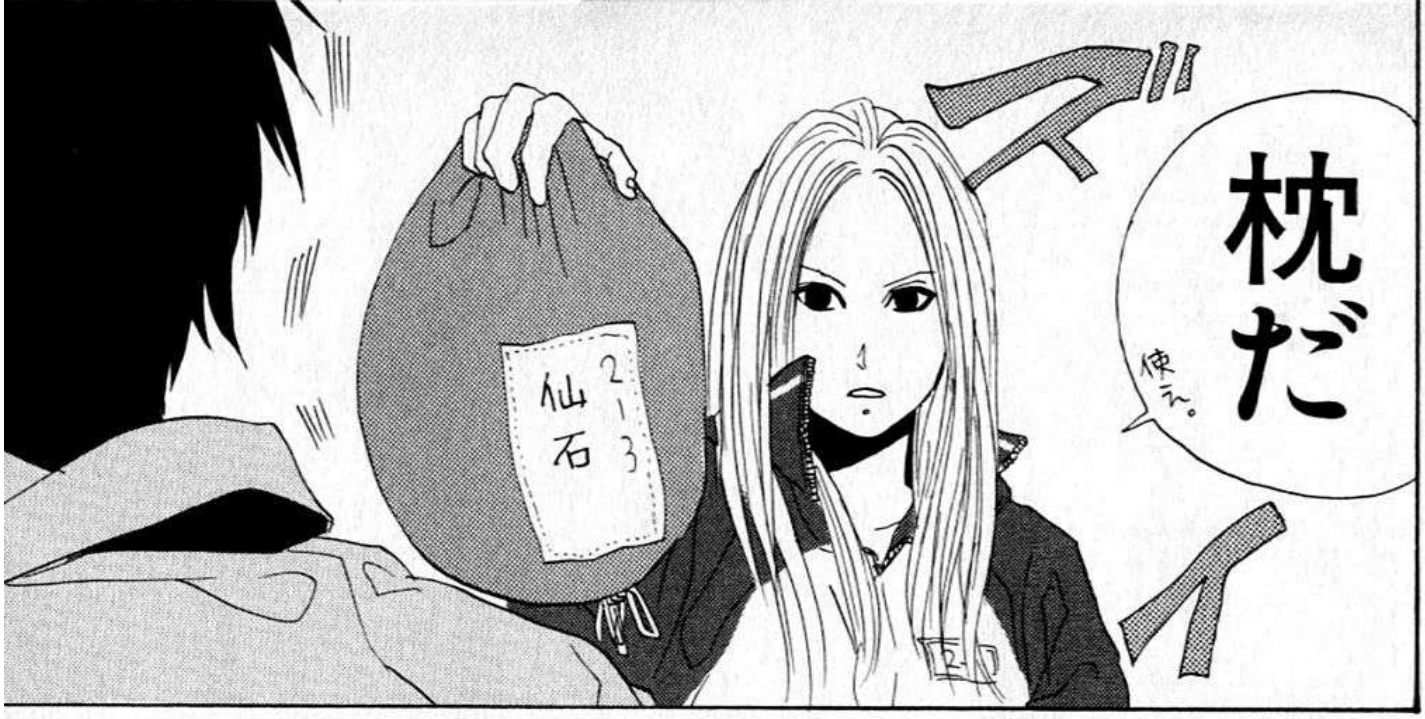

お前
自宅と
別荘
どっちで
寝たい？

…どっちって…
別荘は持ってねーし
自宅で寝るつもりですが…

そうか分かった
はぁ…
何だ…？

本当に何考えてるか分からん…
これから会う度何話せばいーんだろ…

今夜は家でその辺よく考えてみよ…
おい


枕だ
使える。
仙石 2 1 3

あと 悪いけど
布団はないんだ

新聞紙ぐらいなら
調達できる
がよ…
お前
どれぐらい
寒いと死ぬ
んだ?

頼むから
俺んちで
死ぬなよ
いえいえ
ちょっと
待って下さい

気のせいだとは
思うんですが
……
あの
もしかして

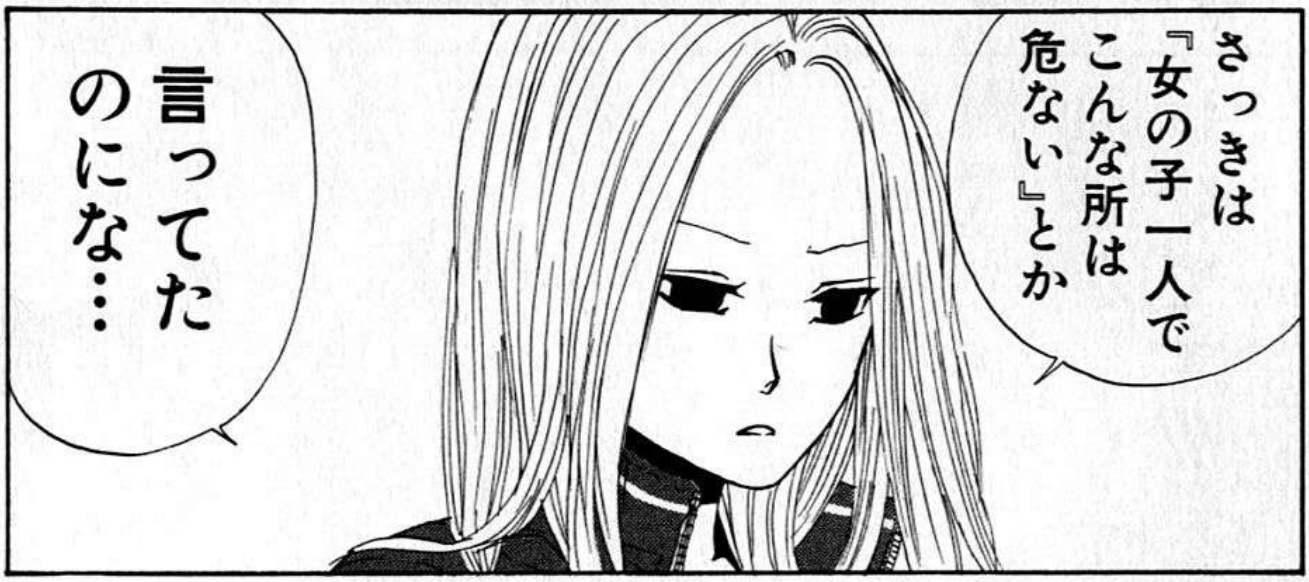
俺 ここに
住む事に
なってません?
当たり前
だろ

恋人ってのは
ずっと一緒に
いるもんなん
だろ
それは
結婚では
ないだろう
か!!
そうなの
か?

会えない日の
恋しさも恋の
うちなんですよ!!
んな事
言ったってな
……
俺は多分

1日お前の事
見なかったら
お前の事
きれいに
忘れ去るぜ
猫ですか
あなたは!!

なるべく
来るように
しますから！
だから
家には
……
……お前
……

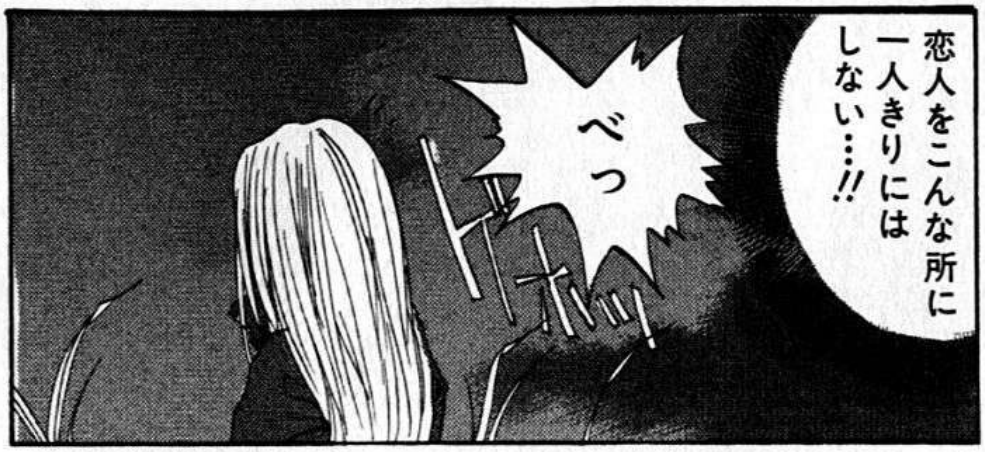

さっきは
『女の子一人で
こんな所は
危ない』とか
言ってた
のにな…

えっ

いーんだけど
な……
じゃ
さいなら
ちょっ…

待っ…
解説しよう!!
市ノ宮家の人間は
人に借りを返せないと
強いストレスを感じて
喘息が出てしまうのだ!!

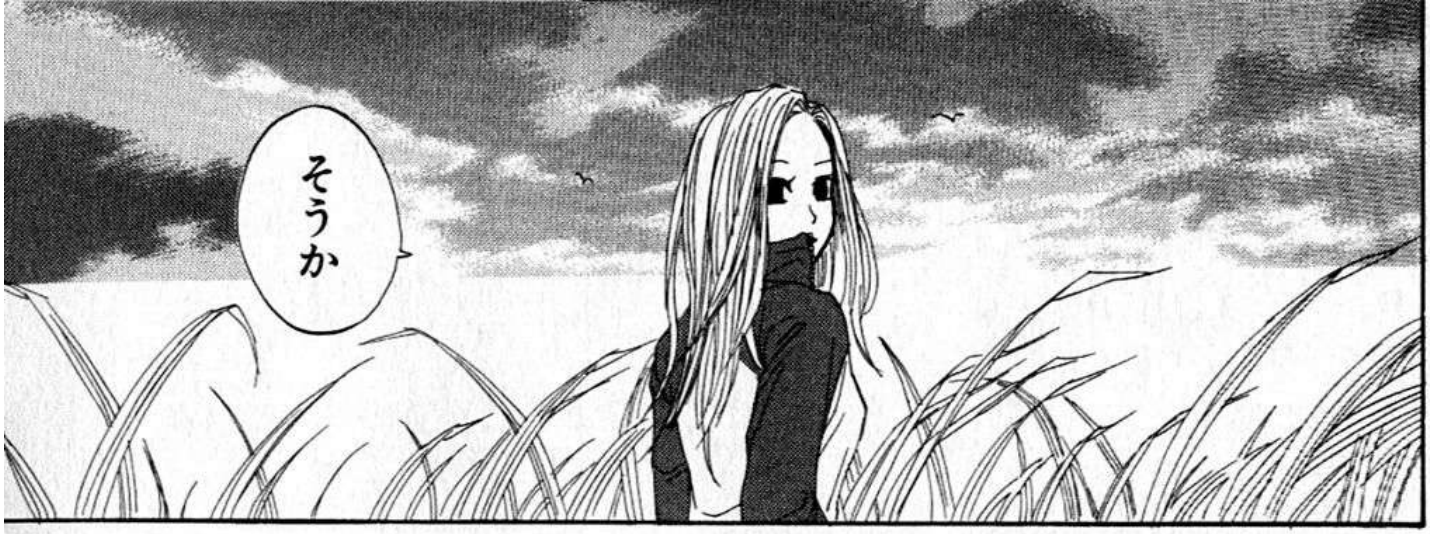
本当の愛があったら
分かってるさ…
う…


恋人をこんな所に一人きりにはしない…!!
べっ

別荘がいいです!!!

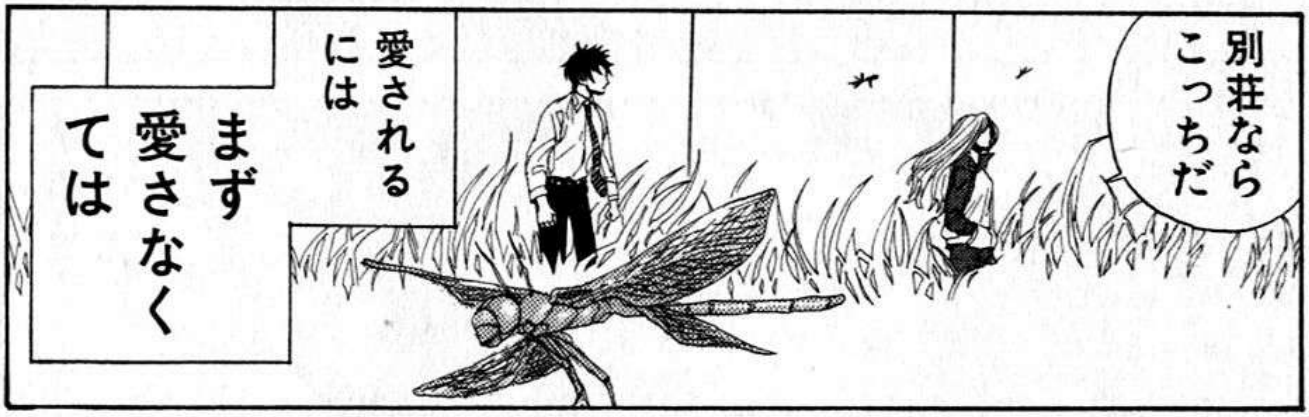
あなたは住み慣れてる方に住んだ方がいいはずです

俺はどっちにしろ新居なので
別荘に住ませてもらいます


そうか

ア
ク

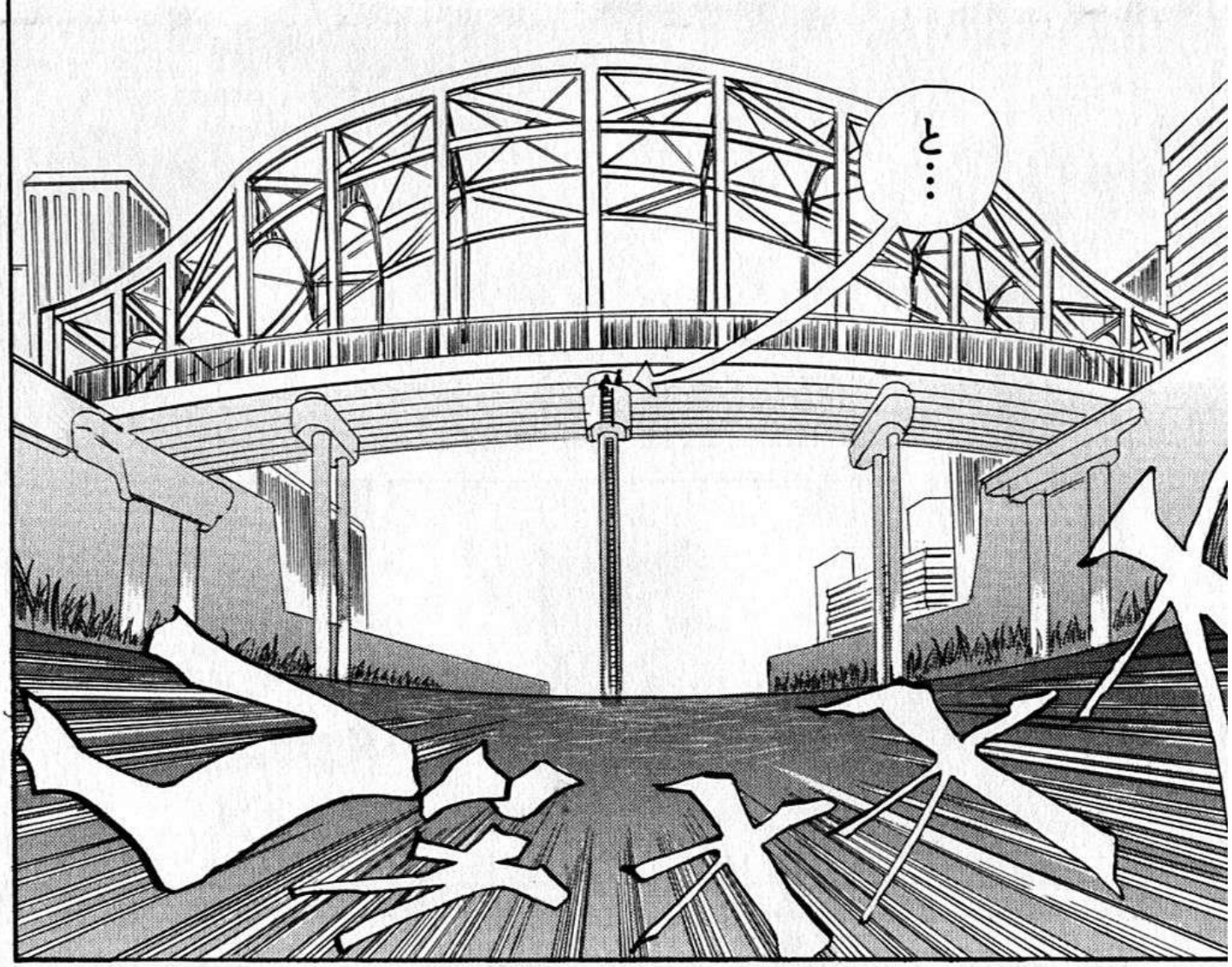
ハァハァ
…これで
いいんだ

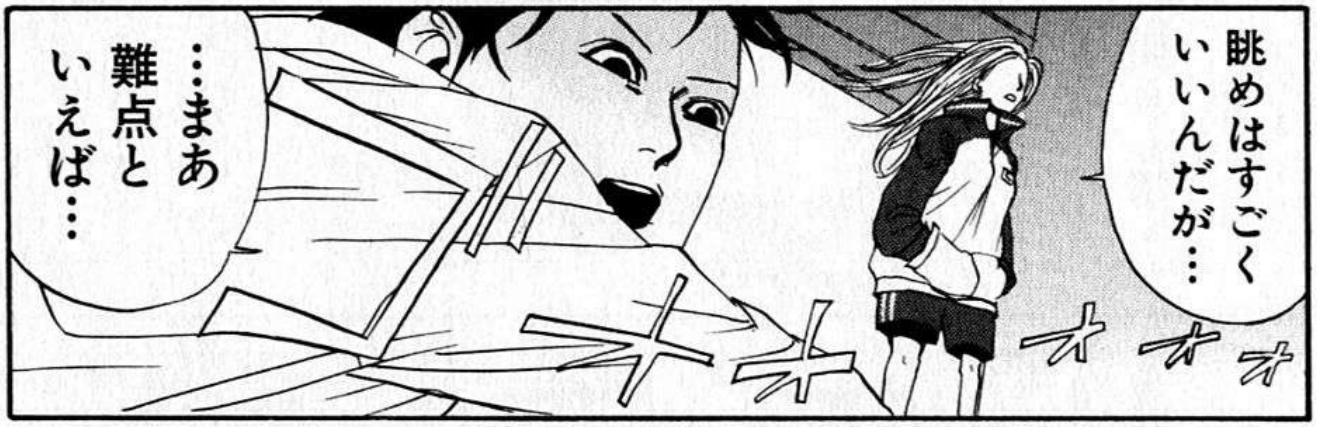

別荘なら
こっちだ
愛されるには
まず
愛さなくては

命を助けられた
恩だというのに
俺は何を躊躇(ちゅうちょ)
していたんだろう
ピヨ
ピヨ

引っ越し…
そう 普通に
引っ越しだと
思えばいい…

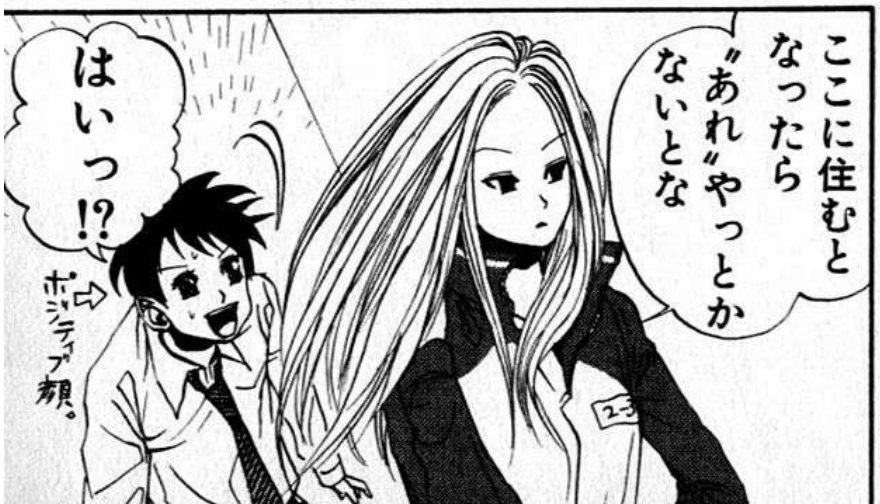
そう考えれば
何の躊躇も
……
ここだ
ああ
ありが…

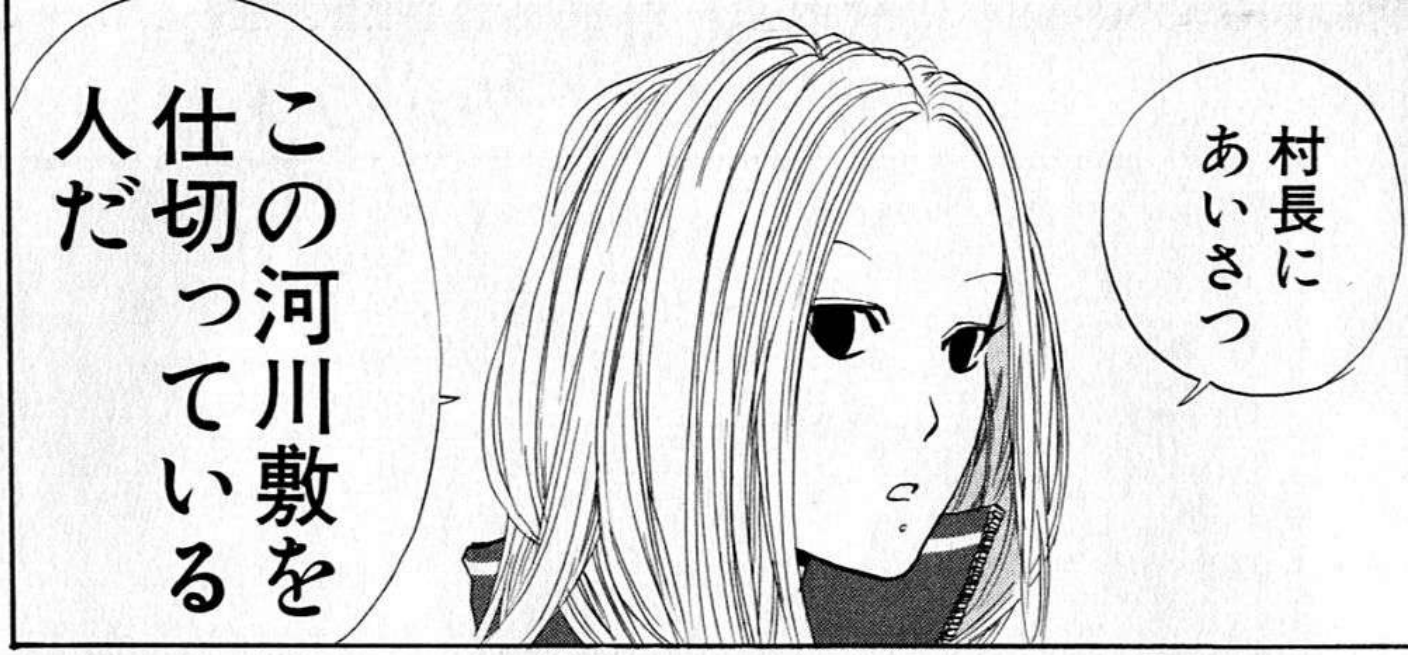

と…


眺めはすごくいいんだが…
…まあ難点といえば…

床が多少固めで寝にくい所だろうか…
寝返りうったら死にますよ!!

第4話 グリーン グリーン



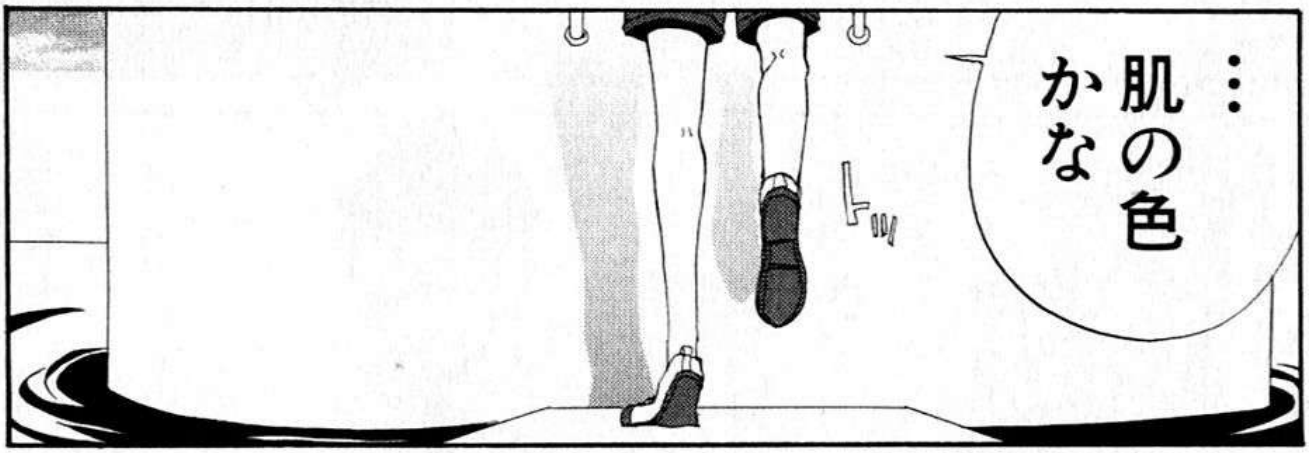

村長にあいさつ
この河川敷を仕切っている人だ

長
おさ

……
ぐ←――ん
ポジティブ
ネガティブ
はい村長ね!!
任せて下さいよあいさつは得意なんです!!
ポジティブ
じゃあ行くか
こんな事で考え込んでどうする…
というより…
カン
カン
カン

この河川敷にいるのがこの子だけじゃないっていうのは
救いだ！
ホームレスの方とは
まだ接した事はないが…
この子よりは話しやすいはず……!!
……あの…

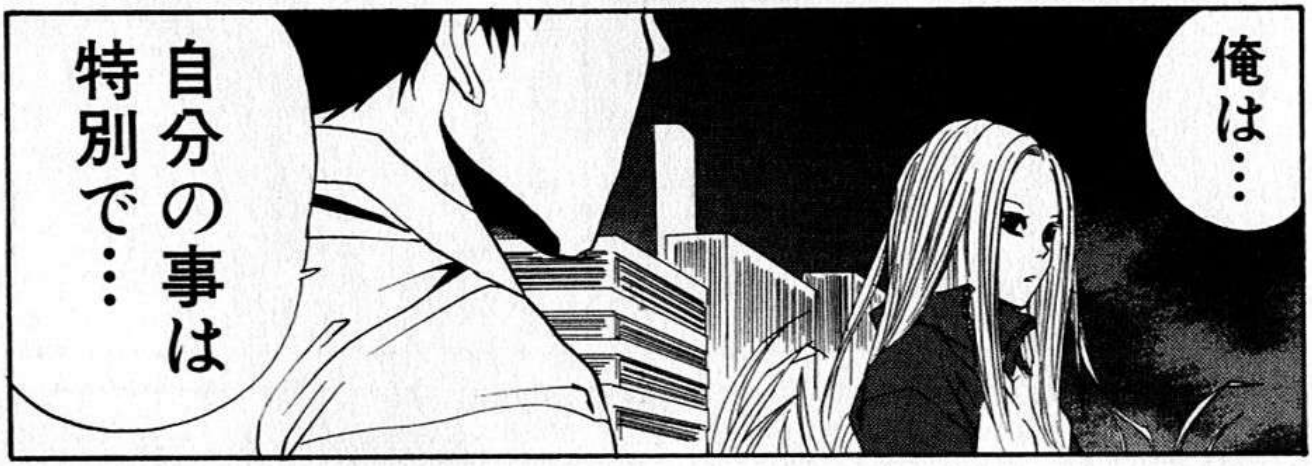
どういう方なんですかね……？
特徴……？
カン
デコピンはもういい…
カン
特徴というか…


…肌の色かな
トン

！
外国人…？
その事で……

周りから色々言われるらしい
トン
私には意味が分からないが

お前も気にするのか？
まさか!!


俺は…
自分の事は特別で…

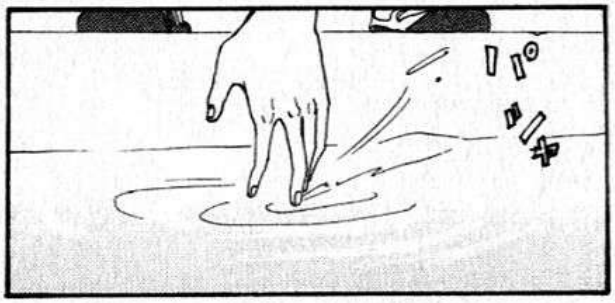
生まれもいいし頭もいいし

かと思えば顔もスタイルもいい
いわば選ばれし人間……

そう思ってますが肌の色で差別したりはしません!!
よくいかった…
そうか基本的にお前が一番上なんだな…

でもまあ
それなら
呼びやすいよ
ちょっと
待ってろ
あ
はい

何してん
スか…？
呼んでんだよ


パシャ

パシャ
パシャ
……あの…

…いや あの…
パシャ
パシャ

そんな呼び方
じゃ誰も…
コイじゃねーんだから…
あっ村長

うそっ！
やばいまだ
心の準備が
……

呼んだ？

村長
何だよ
こいつ今日からここに……
……み…

緑色だ――!!!!
言わずには言られませんでした

例えば

こんな
お顔の人が

荒川アンダーザブリッジ

小鳥と子供と
チューリップが
大好きで

週一回の公園の
ゴミ拾いが
習慣の好青年
である可能性は
あるし

わーゴミ拾いの
お兄さんだー

ゴミは持ち帰れっ
ってんだろがチューリップナイハ!?

こんな笑顔の
ステキな
青年の

趣味が
辻斬り

なんて事が
ないとは
言いきれない

だから 人を
見かけで判断
する事は
いけない事
……

み…

だが――…

緑色だ
!!
今回ばかりは我慢できなかった…
ARAKAWA UNDER THE BRIDGE
荒川アンダーザブリッジ

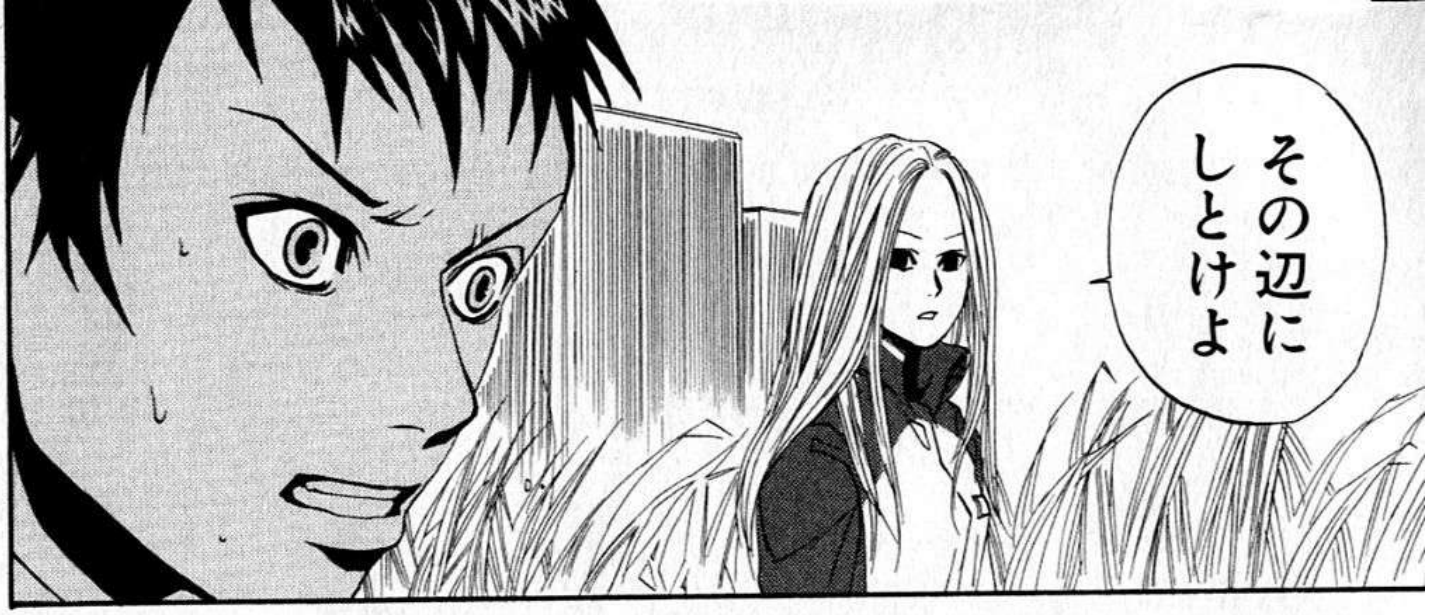
第5話 中身

人種差別はしない……
橋の下を仕切る『村長』の肌の色が違うと聞き
そう言い切った俺だが……

おい
テメ今何(なん)つった?

緑だもの
緑なものは緑だもの——!!

外国人じゃねえ…
人外の者じゃね——か!!
おい


その辺にしとけよ

肌の色で人を区別したりしないんじゃないのか？
だ…だって肌っつ――か…
もうよせよ!!

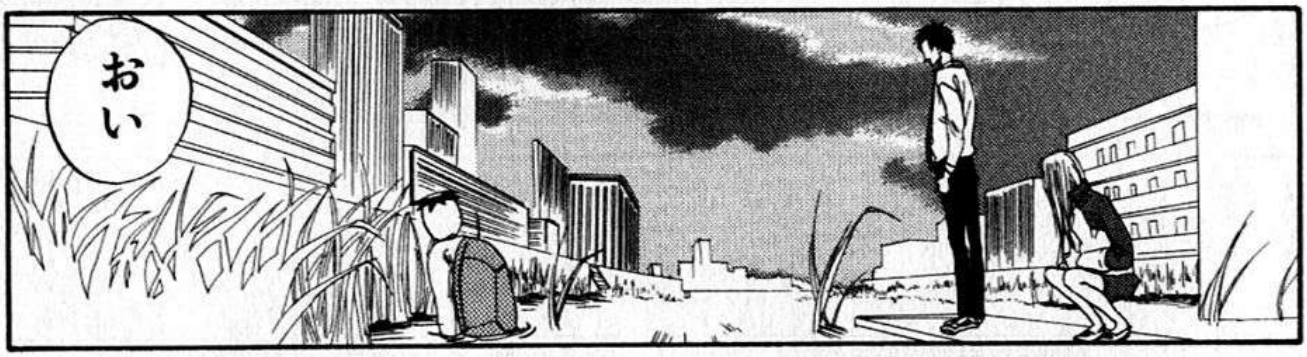
いいんだよ慣れてる

…そうさ…どんなにつくろったって俺は…
河童(かっぱ)だ

…やっぱり!?
マジで!?
スゲェ!!
ああ認めるよ

今の日本じゃ珍しいからな…
驚くのもムリもねぇ話なんだよ
ですよねぇ…俺も 初めて見ましたもん……
ああ仕方ない…が
一つお願いがあんだけどよ
次…
俺の仲間を見た時は…
あんまり驚かないでやってくれねぇか…？
ちょっと寂しいもんなんだよ…
うつ
す…すいません…
そ…そうだよな…
どんな生き物でも…
拒絶されるっていうことは…

寂・・・



肌色
見えてんぞ

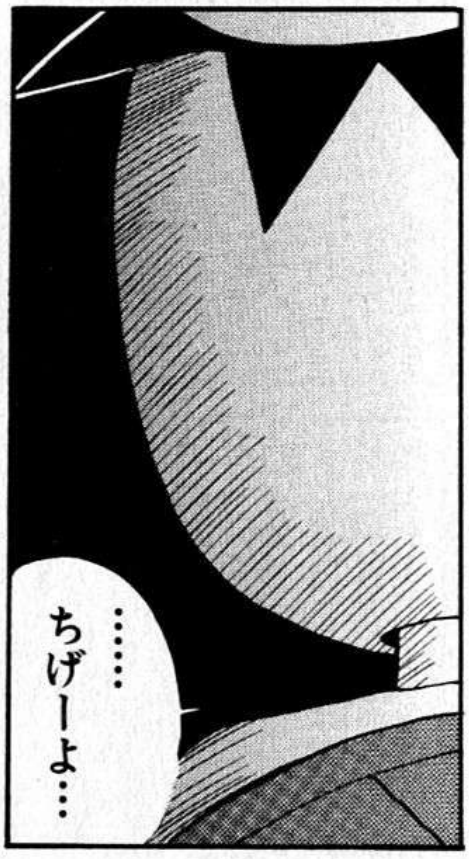
敵を作らぬよう
めったに怒らない
俺ですが

この時
ばかりは
ムリでした

第6話 真実

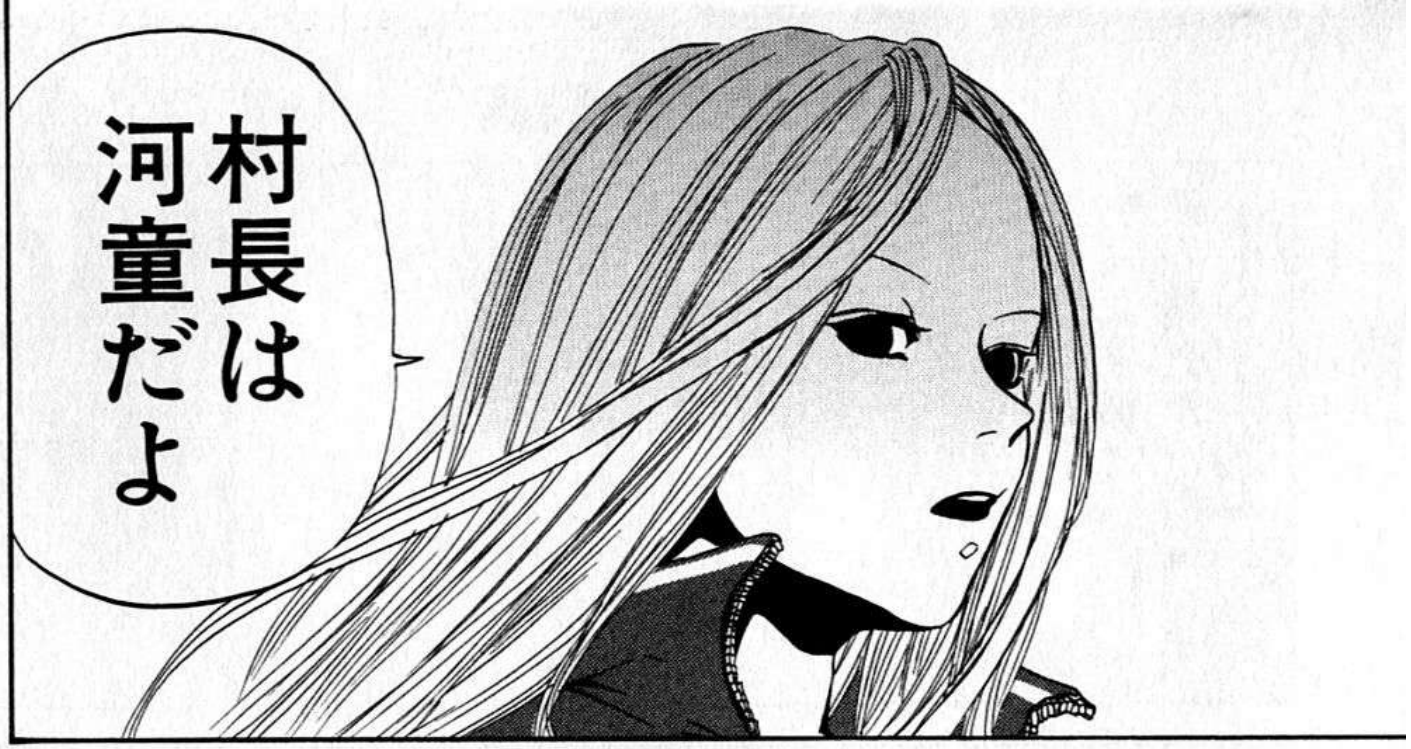
この河川敷に住む事を許してもらうため
自称河童の村長に挨拶に来た俺だが――……

肌色っつーか
チャック見えてる
お前着てるだろそれ


……ちげーよ…

河童だからこうなってんだよ……
身体的欠点を持ち出すやつは嫌われるぞ
そうじゃねーですよふざけんな!

だまされてますよあなたも!!
こいつ河童じゃ…

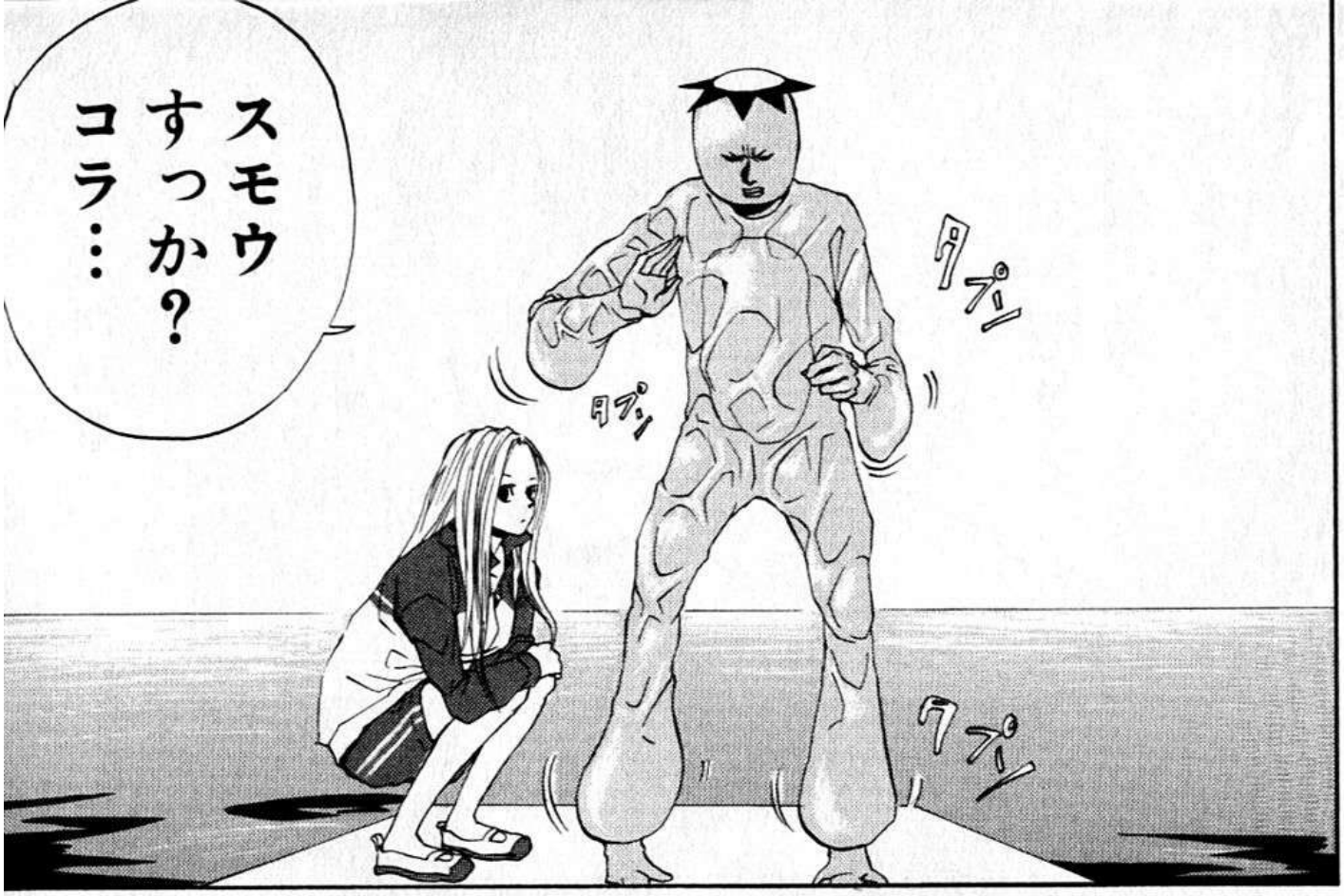

村長は
河童だよ

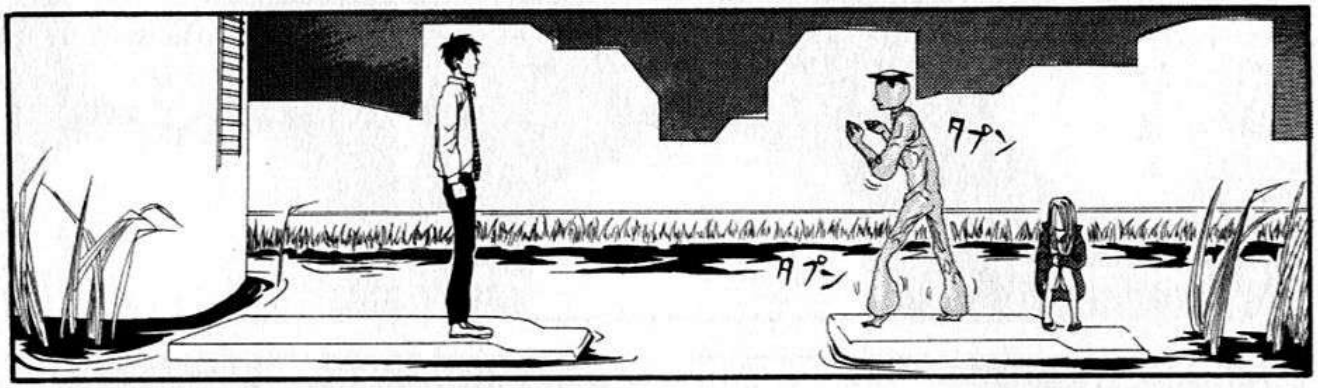
私が金星人
なのと同じ位
確実に
村長は
河童だよ

ここの人達
……
皆
電波だー!!!

…なるべく
穏便にいき
たかったが…
仕方
ねーな…
な…
何だよ…

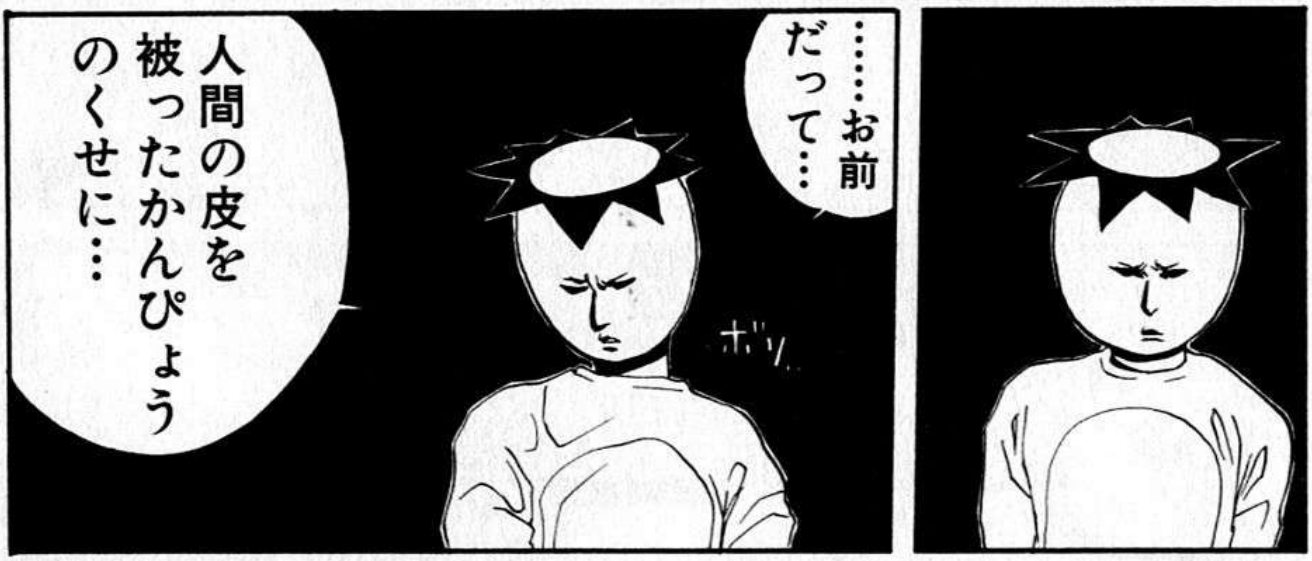
売られた
ケンカは
買う主義
だ……


スモウ
すっか？
コラ…
タプン
タプン
タプン


タプン
タプン

『中』に
水溜まっちゃってんじゃね――か!!!
…ちげーよ…こういう体のメカニズムなんだよ…
上とかぴったりしちゃってるよ!!
ムチャすんなよもうフォロー不可能だよ!!
ビシャ

何が『驚かれるのが寂しい』だ!!
キッ
自分が好きで河童の着ぐるみ着てるんじゃないか!!


……お前だって…
ボソ…
人間の皮を被ったかんぴょうのくせに…

はっ!?

できるよ!!俺はどう見たって加工食品なんかじゃないよ!!
ヨロ…
あぁその通り…

何言って…
お前こう言われて…
完全に否定できるか?

誰にも
真実なんて
分かんねー
もんさ…

悲しい
けどな…

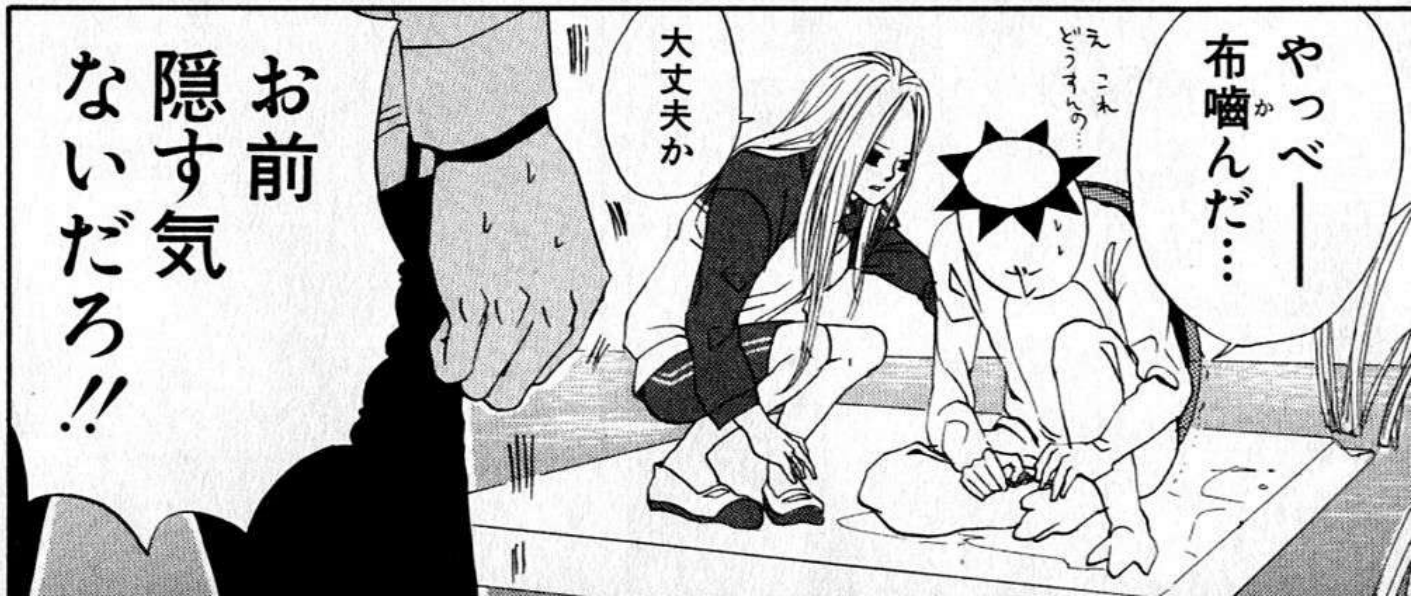
全部
そんな流れ
じゃ
なかった
じゃない!!

もういい
じゃん…
流そうぜ
オチたよ
今ので!
オチて
ないよ!!
しつこい
きもい
うざい

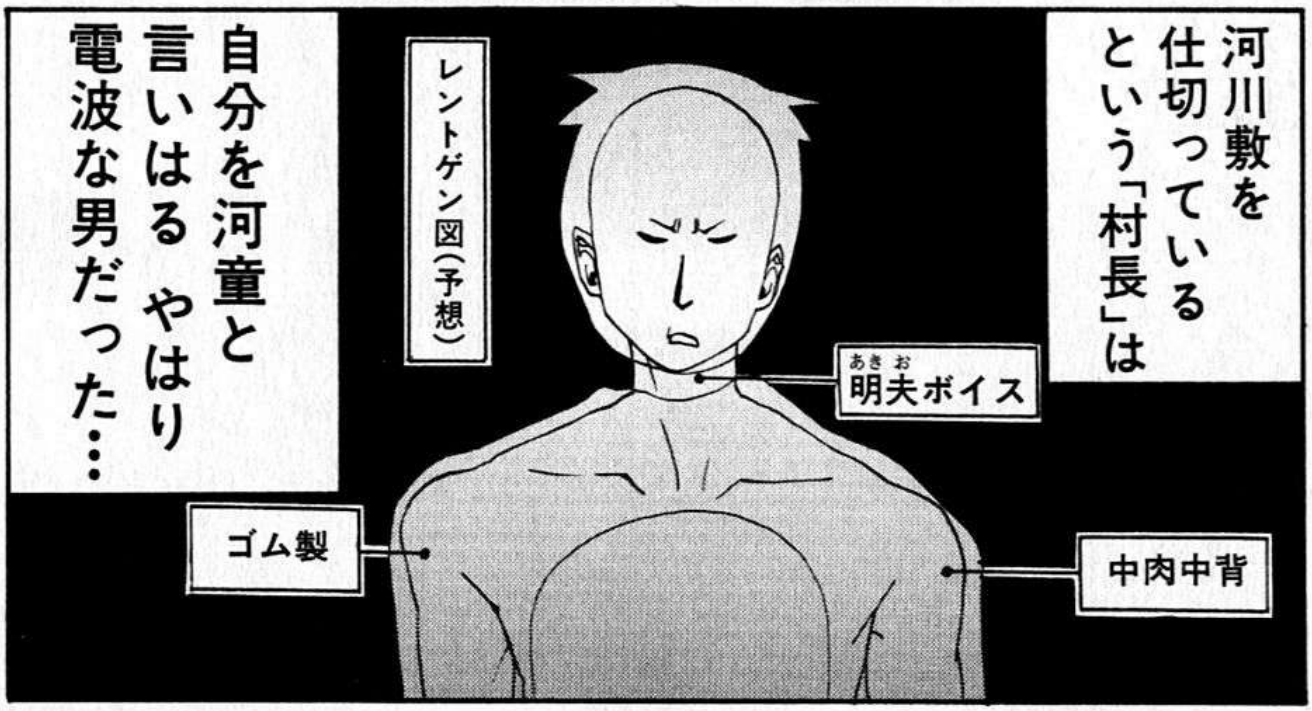
ちょっとそこ
座れ!!
ちゃんと納得の
いく話を…
あー
分かった
分かった!!
じゃ
ちょっと
待ってろよ…

ったく
しつけぇな…
ジ
トン
パッ
トン

ふ――…
ジーッ
あっ!!


やっべ――
布噛んだ…
(これどうすんの…)
大丈夫か
お前
隠す気
ないだろ!!

第7話 橋の下のリク


河川敷を仕切っているという「村長」は
レントゲン図(予想)
明夫(あきお)ボイス
ゴム製
中肉中背
自分を河童と言いはる やはり電波な男だった…

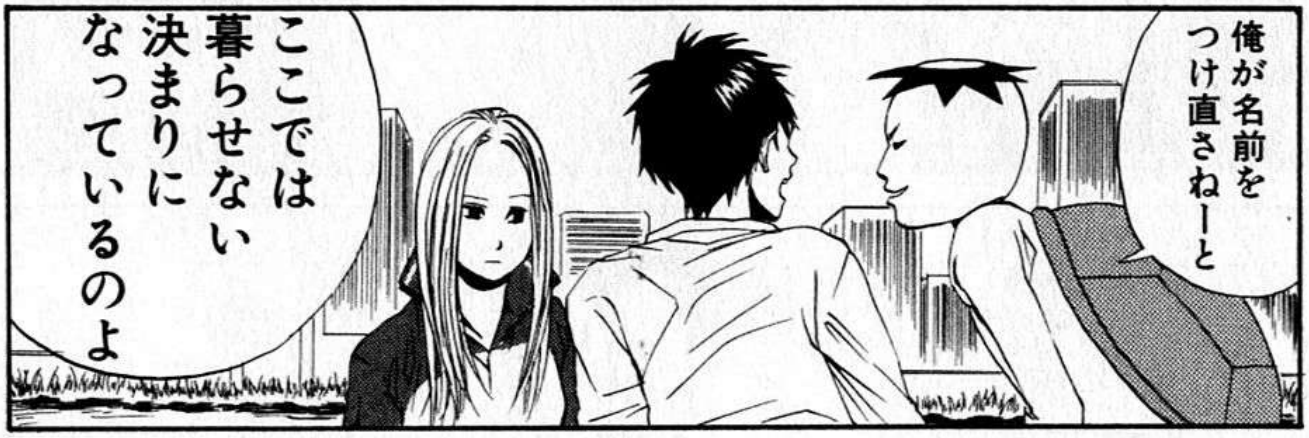
いいよ
もう何でもいいですよ

もう挨拶は済んだでしょ
ちょっともう横になりた…
まだだ

お前まだ
名前がないだろ

は…?
いや…

名乗りませんでしたっけ？
俺 行です 市ノ宮 行
へー
でもそれはもう使えん
は？
俺がつけるからね


俺が名前をつけ直さねーと
ここでは暮らせない決まりになっているのよ

ちなみに私の名前は『ニノ』だ

ニ…『ニノ』さんっておっしゃるんですか!?
ギョッ
この着ぐるみにつけられたのですか!?
あぁ
きぐるみ…

何でそんな名を……

2—3

2年3組

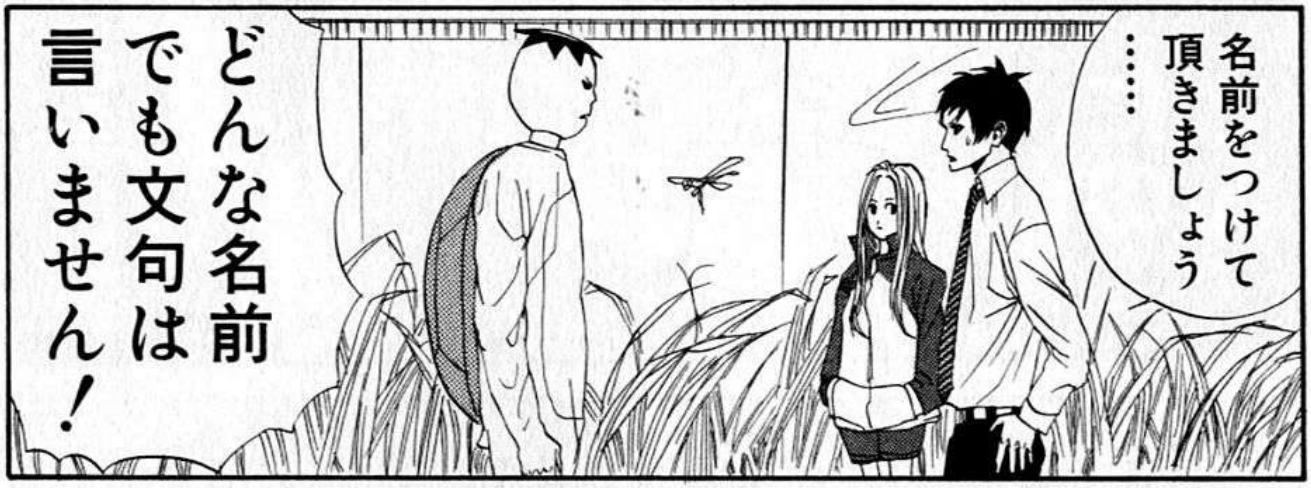
にのさん

どうする…
俺は自分の名に誇りを持っている

だが恩人がここのルールに従っている

ここで暮らすと決めたからには…

郷に入っては
郷に従え……!!!
分かりました…


名前をつけて頂きましょう……
どんな名前でも文句は言いません！

…よく言った…
ここで暮らす覚悟はできているようだな…
コク
そうだな…お前は…

命名「リクルート」

で
決まりだな
……

いい名だ

待って下さい

言わんとする
僕のイメージは
分かりますが
待って下さい!!

文句は言わんと
言ったじゃないか
……

ですがこれは
イジメでは
ないですか!?

せめてもう
一つ候補を
……

和名を!!
和名を
下さい!!

仕方
ねぇな…

もう1個
だけだぞ

ゴクリ…

かっこいいと
までは言わない…

だがせめて
名乗れる位の
ものを――!!

和名…
そうだな
お前は…

『内定取れ太』!!

じゃ『とれ太』で…

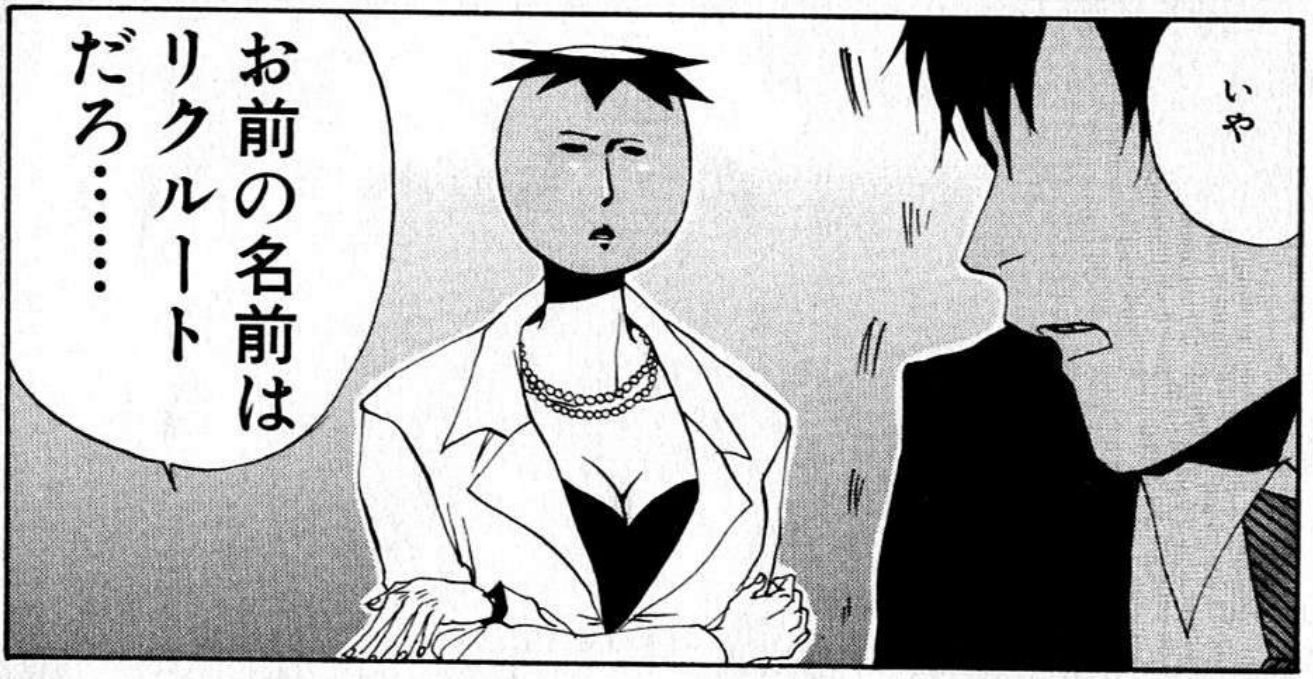
リクルートでお願いします

決定した。

…君
ICHINOMIYA
代表取締役社長
リク・ルート
株式会社 イチノミヤ

頼んだ名刺…
名前が間違っ
ているぞ…
あら
そうですか？

ちゃんと確認
したまえ君!!
私はこの
イチノミヤの
社長
市ノ宮 行…


いや
お前の名前は
リクルート
だろ……

荒川アンダーザブリッジ
つけたの
俺だもん

ギャー!!!
ガバッ
ARAKAWA UNDER THE BRIDGE
荒川アンダーザブリッジ

第日話 安息の場所

あ…？
夢…
橋の下に住む事になって
初めての朝――…

な…なんて恐ろしい夢だ……
ああ思い出したくない!!!
忘れろ!!
一生忘れられなくなる前に消し去るんだ――――!!!!

ガキ!
うつ

寝違えた
く……首が……!!
やばいやばいコレやばい!!!
ゴロ
ゴロ

うぅ
あ…

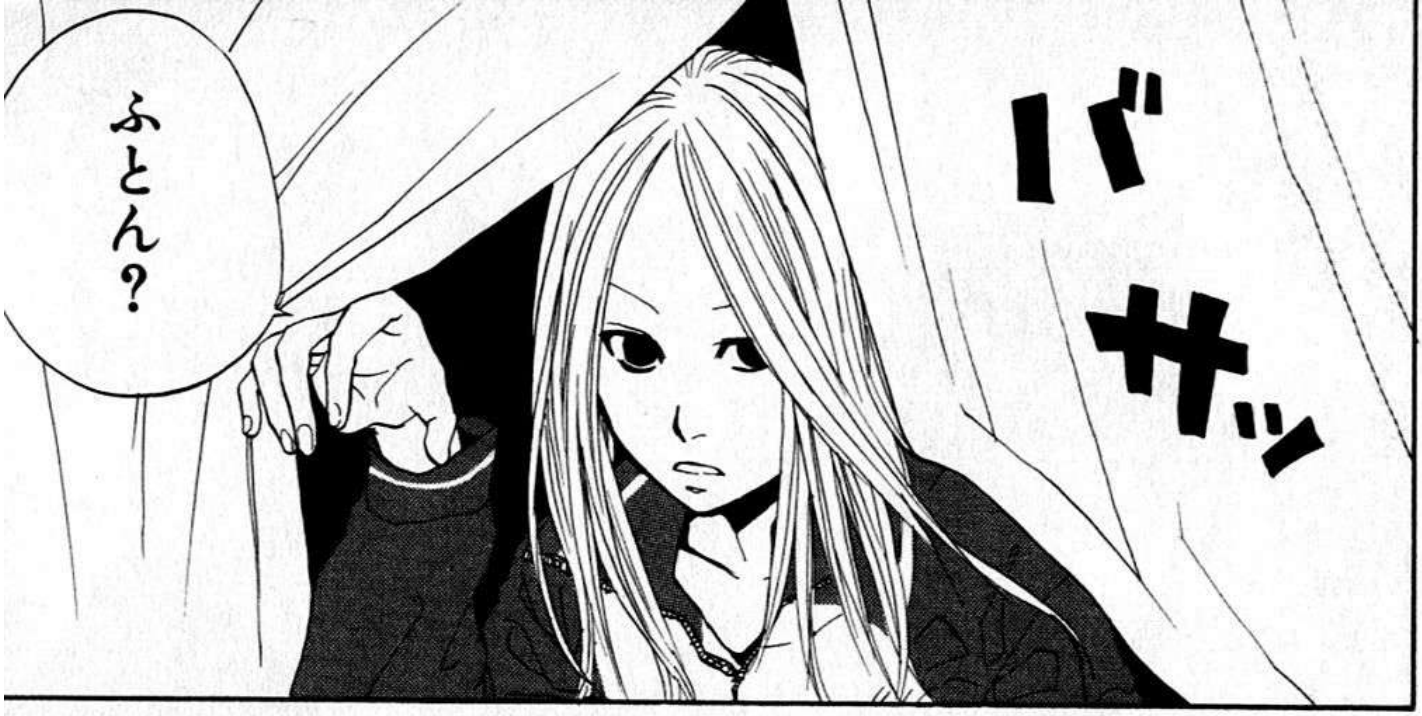
当たり前だ
寝違えるのも
悪夢を見る
のも…
こんな所で
安眠できる
はずがない
んだ!!

こんな硬い
床…
ハックション

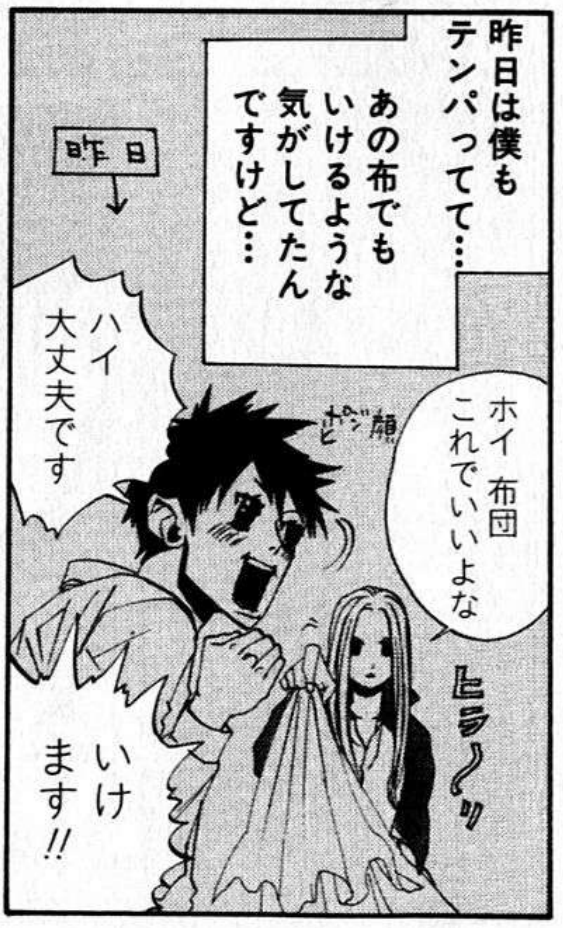
ズズズ…
ゼ
…ていうか
まず……
ゼ

こんな
布団で
……
…てゆうか
厚さ2mm

これは布団
じゃない…
布だー
!!!
ねぐせ
朝から
うるせーぞ
リク――
ゴソ
ゴソ


バサッ
ふとん？

そうですよ……
ひどいじゃないですかあんな布団…!!


昨日は僕もテンパってて…
あの布でもいけるような気がしてたんですけど…
昨日
ハイ 大丈夫です
ホイ 布団これでいいよな
ヒラ～
いけます!!

布は布でした……何者からも俺を守ってくれませんでしたよ!!
そうか…

…てかよ
その前にちょっと聞きたいんだが…

誰だっけ
ボリ
ボリ
お前…

…は…？
や待て
ここまで出かかってはいるんだ…
そうだ確かお前は…

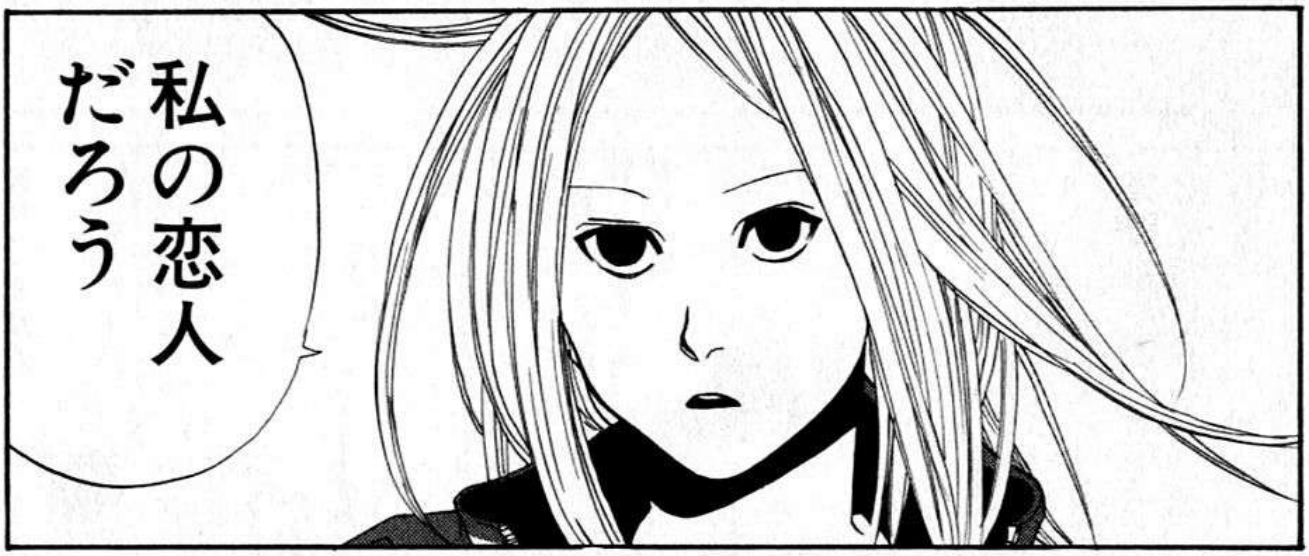
伝書バト協会の

違います

…人の話は最後まで聞くもんじゃないか…
違います
違う自信があります

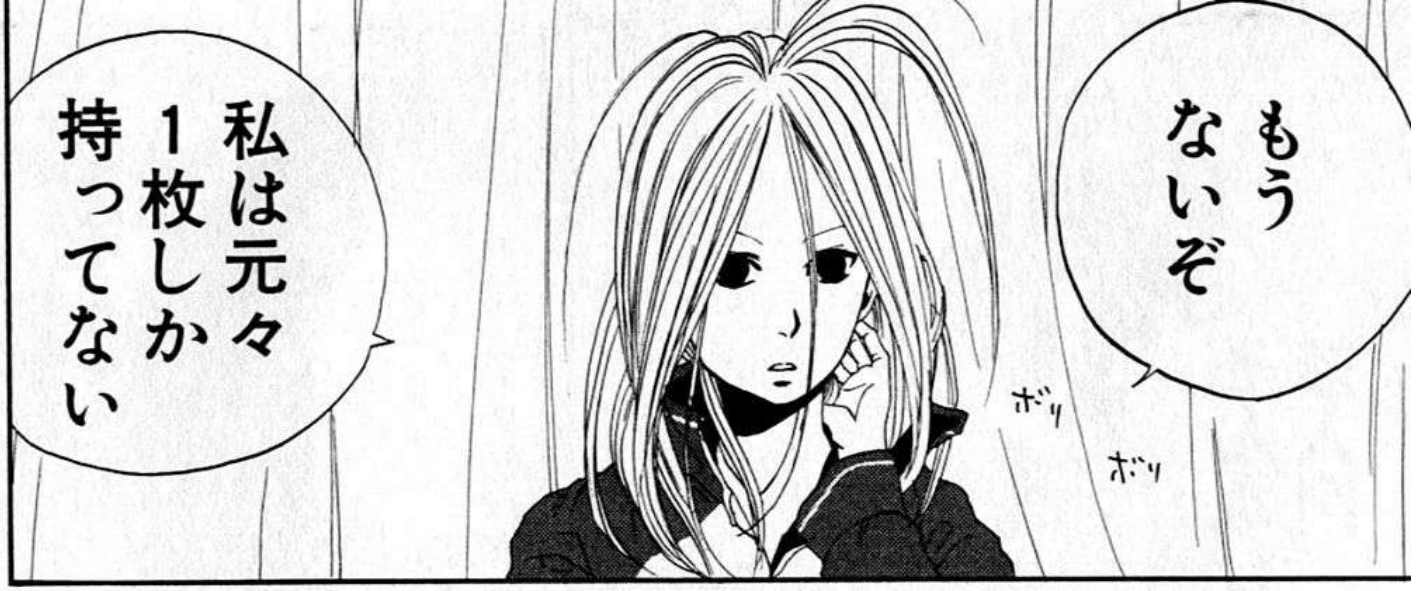
てゆうか本当に忘れちゃってるんですか…？
昨日 1日見ないだけで忘れる話は聞きましたが…

ガ
あぁ昨日その話をした…
よかった思い出し
そんなレベルの知人!?!


私の恋人だろう

えっ

覚えてるのやら覚えてないのやら…
ええもちろん…
で なんだ布団だっけ？


もう
ないぞ
ボリ
ボリ
私は元々
1枚しか
持ってない

……は？
……
それは…

昨日頂いたのを
含めて2枚と
いや
1枚だ

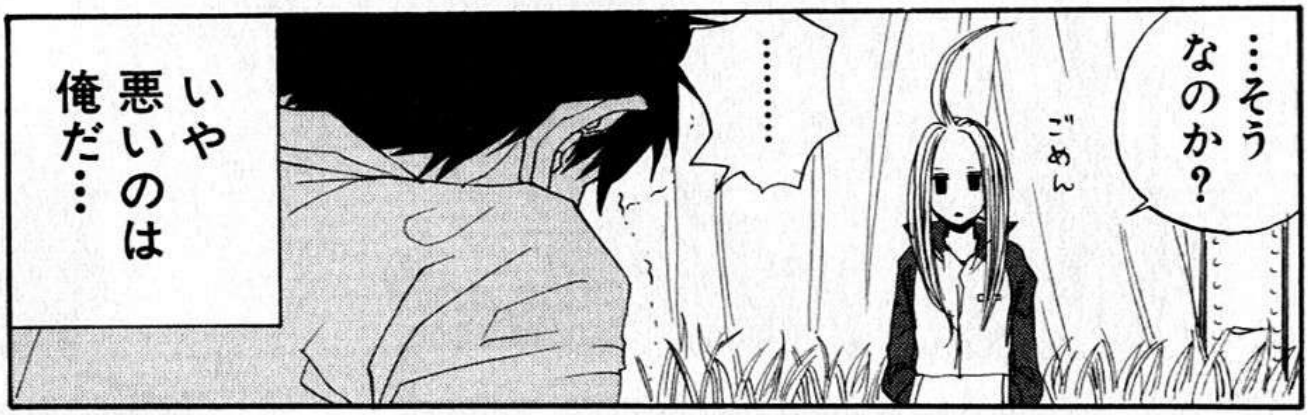
昨日 ニノさんは
1枚しかない布団を
貸してしまった
事になり…
新聞紙なら
たくさん
ある

え
だって
それじゃ

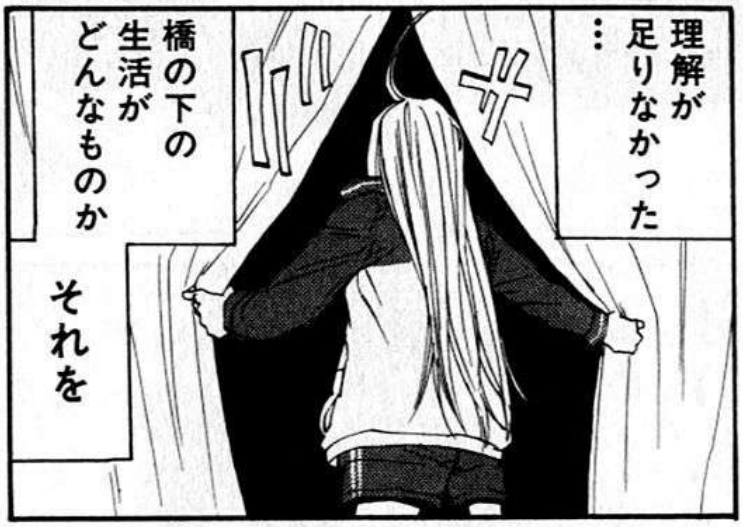
……

ヒュー
ヒュー
そ……

そーいうのやめてくださいーー
ドキッ
どーしたお前また発作か…
解説しよう!!
市ノ宮君は人に借りを返せないストレスで喘息になってしまうのだ!!
あなたのせいですよ!!


…そうなのか?
ごめん
……
いや悪いのは俺だ…

…ちょっと家の中を見せてもらえませんか…
ヒュー——
いいぞ
よく考えればニノさんが何枚も布団を持ってるはずがないんだ…
ヒュー


理解が足りなかった…
橋の下の生活がどんなものか
それを

ちゃんと見ておくんだ!!

カーテン
Color

ビロード張りだよ!!
ふぅん
俺の悪夢を見せてやりたいなと思いました

第9話 GO

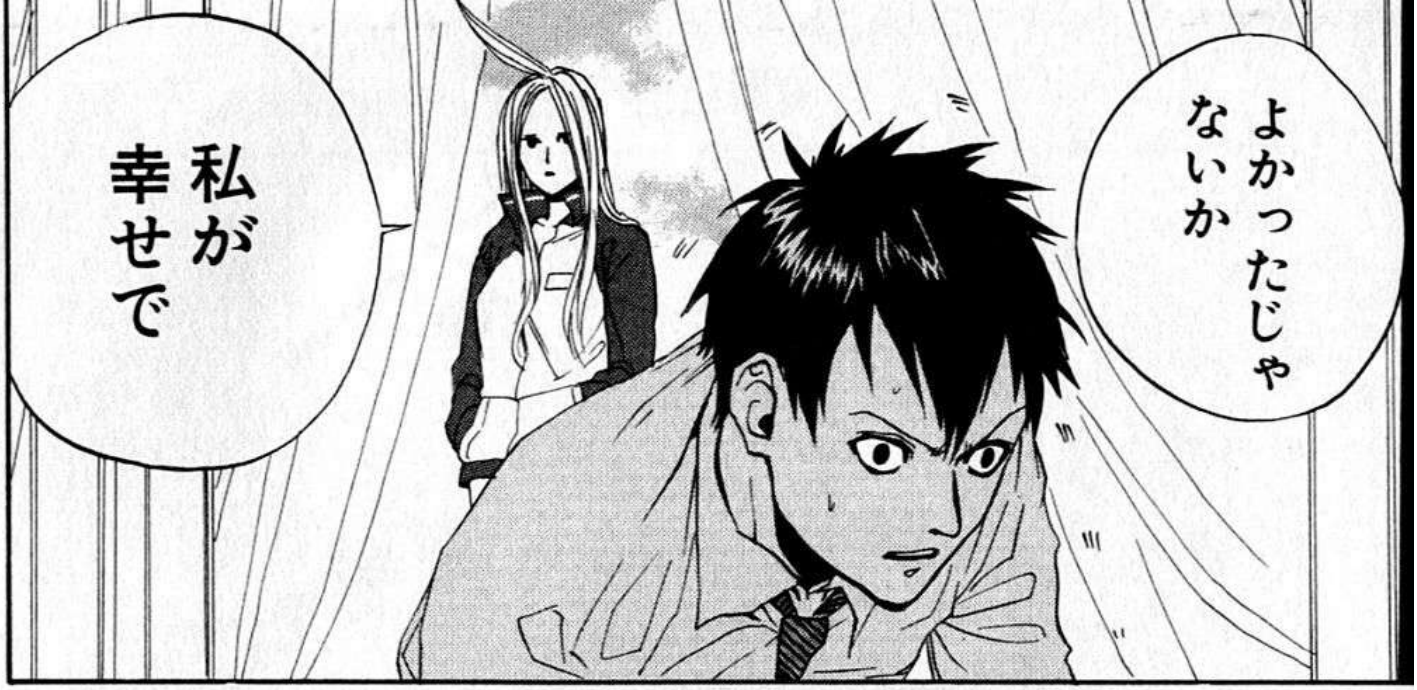
ホームレスのニノさんの生活をちゃんと理解したい…
そう思ったリクがニノの部屋で見たものは！
ち…
DRAGON POP

超フワフワのポカポカじゃないですか…
どこの国の王様だよ!!
俺のマンションにもないよ!!
ギリシャだ
マジで!?

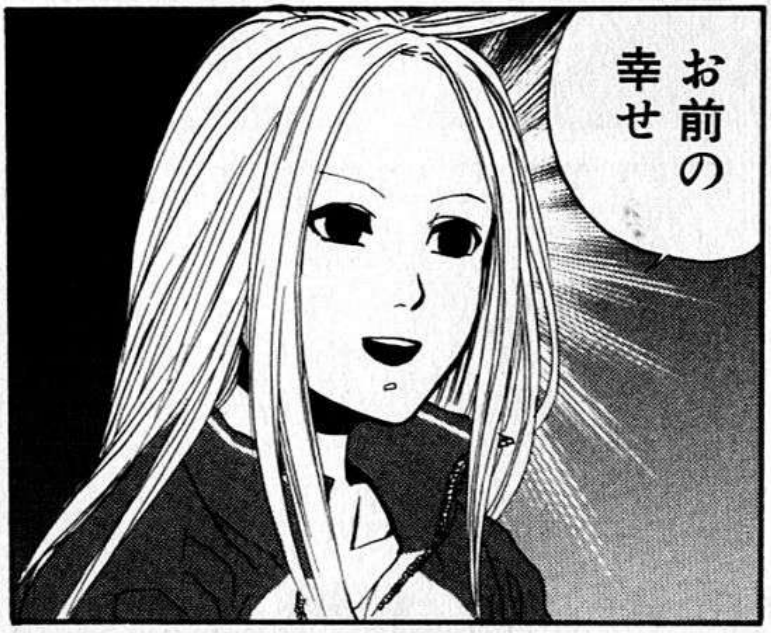
謎のギリシャ人がこの橋の下に不法投棄していったものだ
それ本当!?
って村長が言ってた
じゃ嘘ですよ!!
すごーしな!!!
だな!!!

くっ…
だまされた…
まんまとだまされた……!!

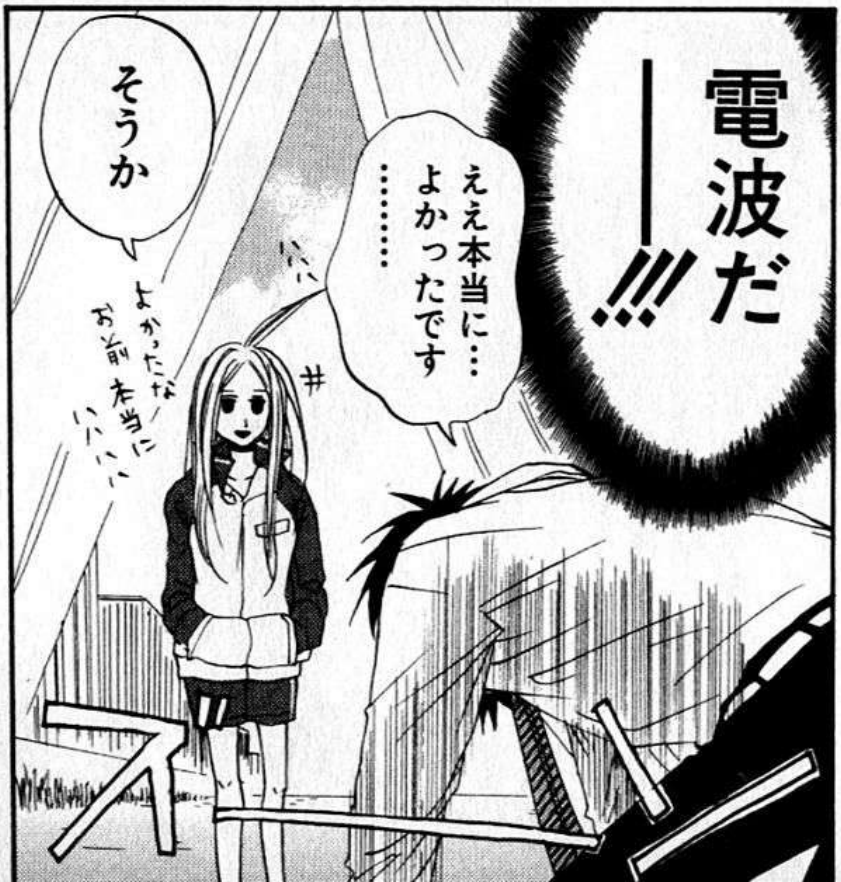
俺が悪夢を見たり寝違えたりしている間にこんなステキな夜を…!!
そうか…
ボコ!


よかったじゃないか
私が幸せで

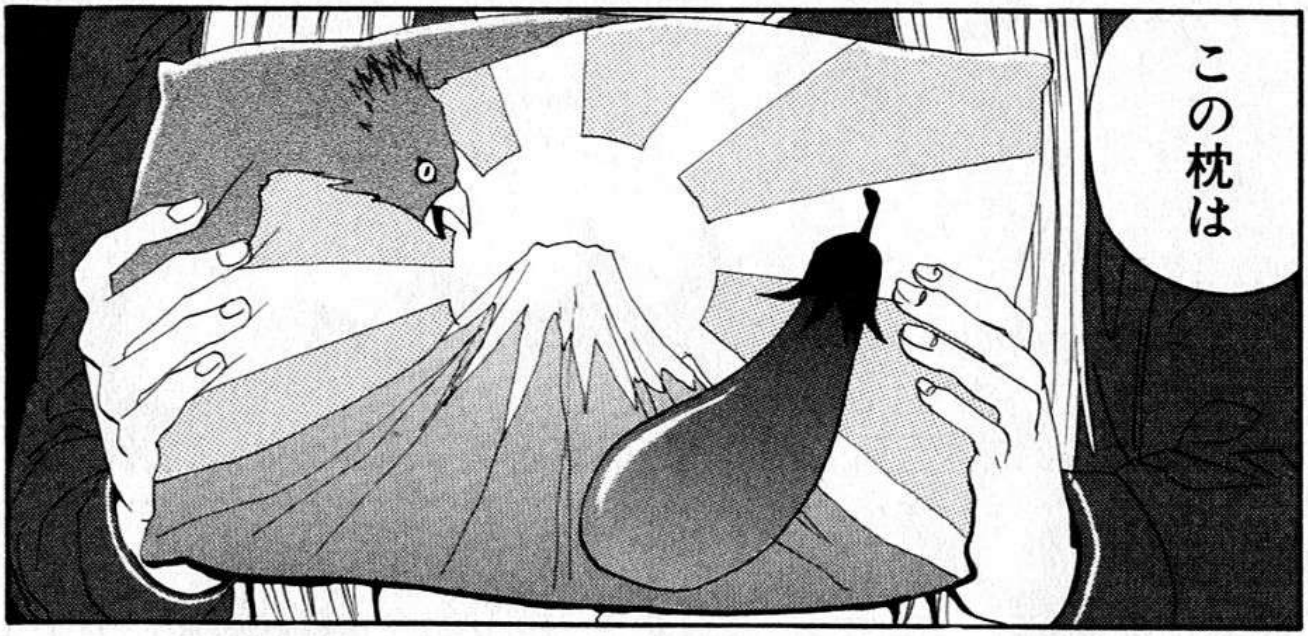
は…？
恋人の幸せが


お前の幸せ

ニノさん…
やっぱりこの人…

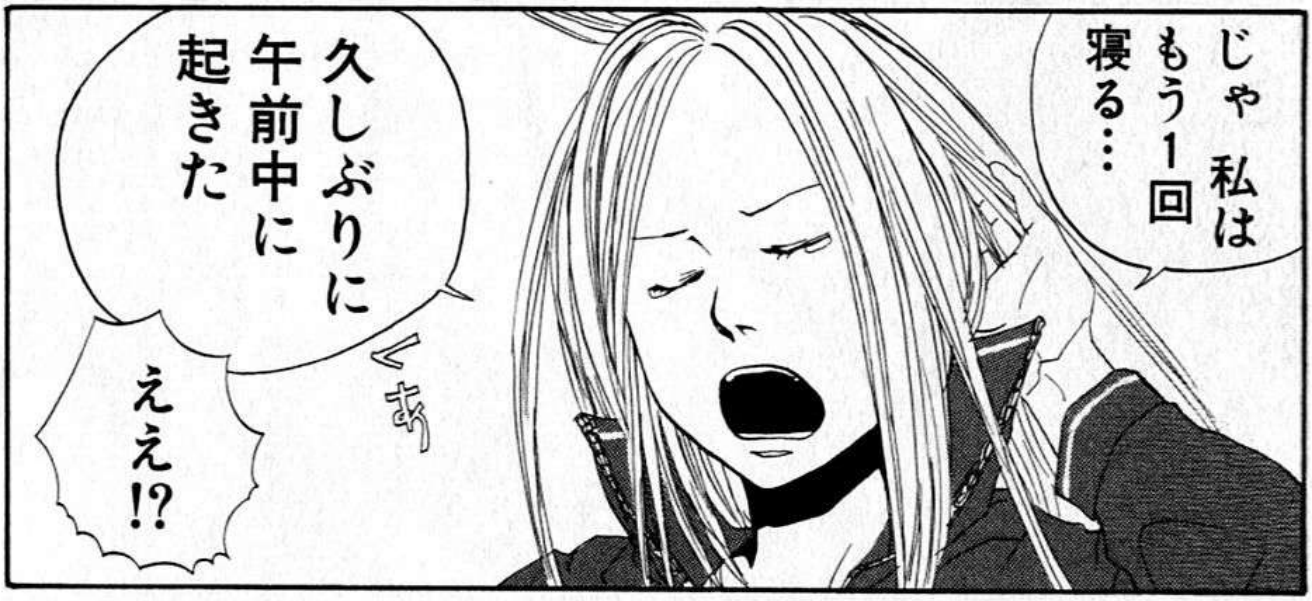

電波だ——!!!
ええ本当に…よかったです……
そうか
よかったな！お前本当に

でも 恩人に
寒い夜を過ごさせて
いたわけじゃ
なくてよかったー…
ん？
…枕はやっぱり
これなんですか？
あぁ…実は
枕も一緒に
拾ってはあるん
だが…


この枕は

村長が1年に
1回しか使っちゃ
いけないと
言うんでな…
ええ
もういくつ寝ると
使えますかね…

この布団も一緒に拾ったんですか？
夏だったんスかね…
ああそれはな
この部分に
ポ…
こんな感じで…
埃よけですよ…
寒い訳だよ!!
やっぱりコレただの布ですよ!!
まあ…とにかく
ゴホッ
意外といい生活してるみたいです
俺も1回家に戻って色々必要な物取りに戻ってもいいでしょうか
朝とか、河童クリアクソーンで歯みがいてましたし
ああいいぞ
eneos


じゃ 私は
もう1回
寝る…
久しぶりに
午前中に
起きた
ええ!?
くあ

部屋できたら
見せてくれよ
見てみたい
から
はいはい
ボソ
ボソ

じゃ…
あぁ
でも…

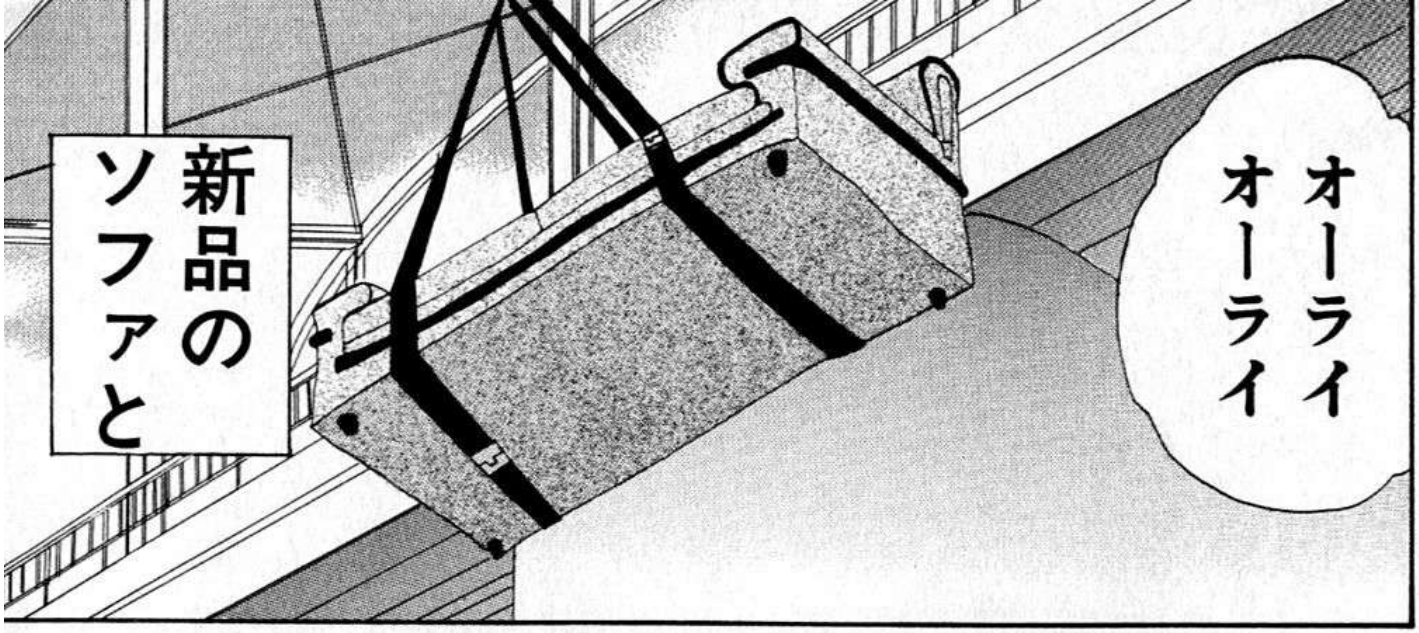
何だか安心
した…
ニノさんも
割と普通の
人な気がする
これなら

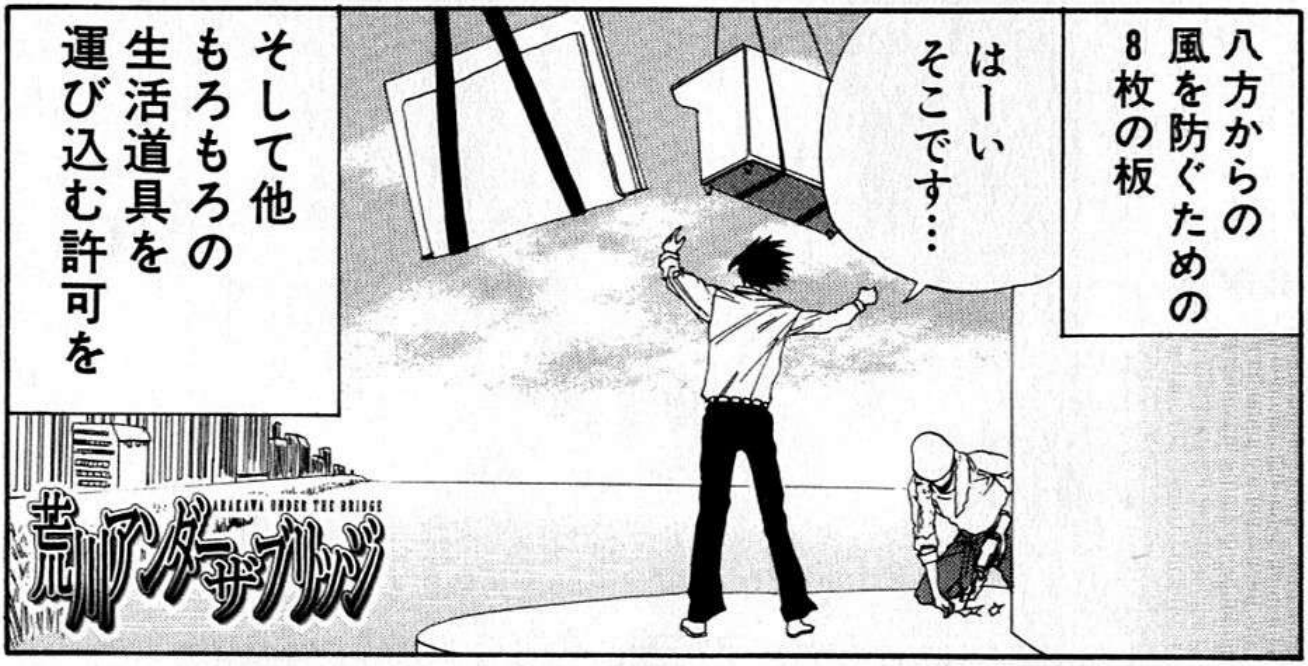
お互い理解
し合って!!…
くるっ
あ
ニノさん
おやすみ
なさ…

おやすみ…
ゴト…

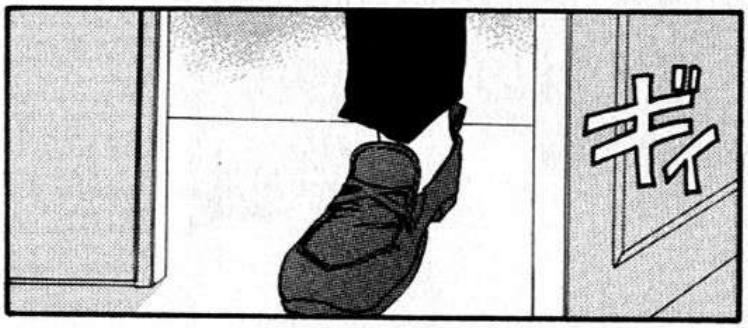
ジャッ

俺は早歩きで
その場を去った
メガネ
涙が
こぼれないよう
空を見ていたら
「目が焼けるぞ」と
村長(かっぱ)に注意
された


オーライ
オーライ
新品の
ソファと


八方からの
風を防ぐための
8枚の板
はーい
そこです…
そして他
もろもろの
生活道具を
運び込む許可を
荒川アンダーザブリッジ
ARAKAWA UNDER THE BRIDGE

ニノさんから
得た
毎度ー
おつかれ様
でしたー


ギィ

ふー…
これで
当面

ここで生きていく

準備が整った

荒川アンダーザブリッジ

ARAKAWA UNDER THE BRIDGE